

Ⅲ 18歳未満の方と保護者の方を対象とした調査

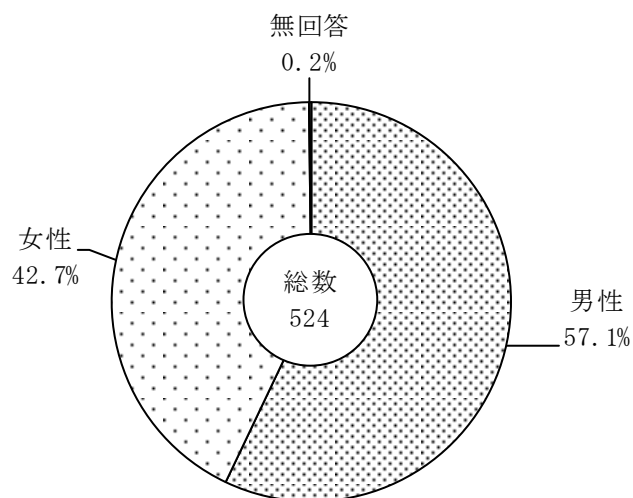
1 ご本人について

(1) 性別

問1 あなたの性別をお聞きします。(あてはまるものひとつに○)

「男性」が57.1%、「女性」が42.7%となっています。

問1 性別



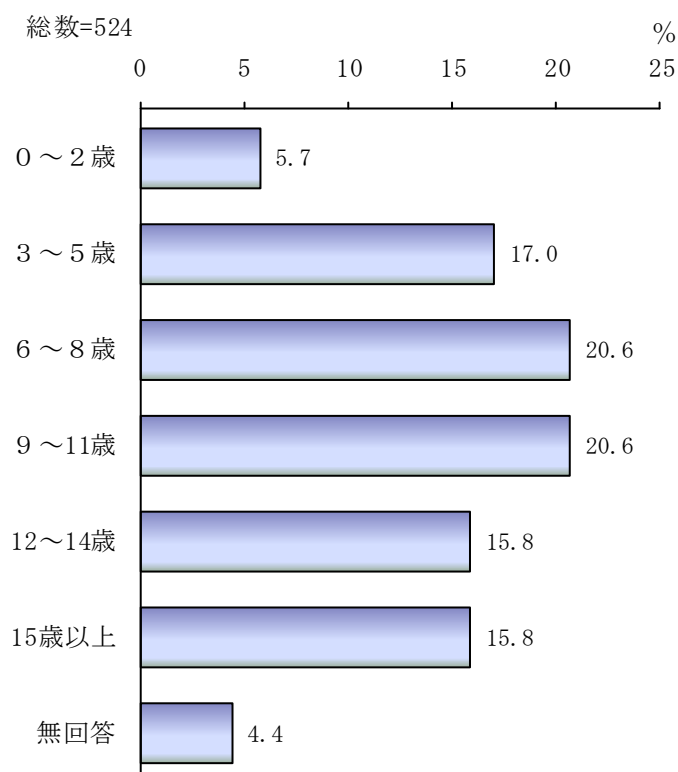
		全体	男性	女性	無回答
全体		524 100.0	299 57.1	224 42.7	1 0.2
障害の種類	身体障害	268 100.0	154 57.5	114 42.5	— —
	知的障害	338 100.0	189 55.9	149 44.1	— —
	無回答	7 100.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3

(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお聞きします。平成22年1月1日現在の年齢をご記入ください。

「6～8歳」と「9～11歳」がそれぞれ20.6%、「3～5歳」が17.0%、「12～14歳」と「15歳以上」がそれぞれ15.8%となっています。

問2 年齢



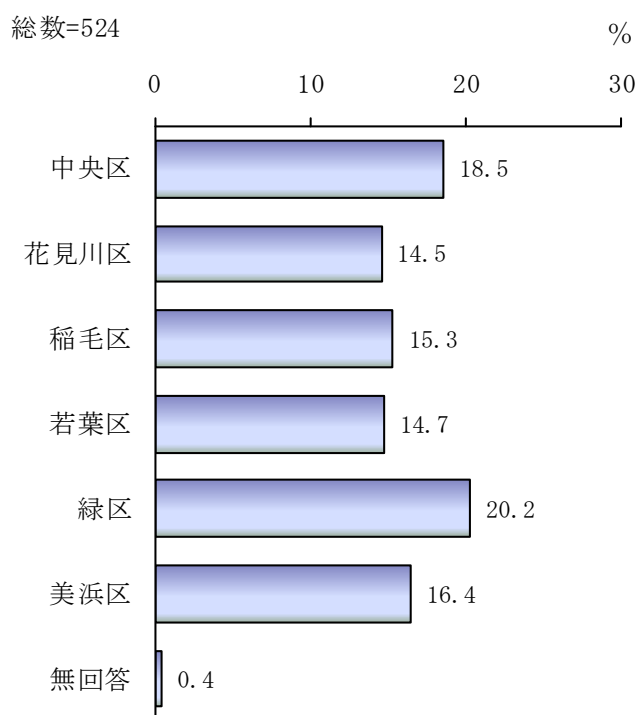
		全体	0 ～ 2 歳	3 ～ 5 歳	6 ～ 8 歳	9 ～ 1 1 歳	1 2 ～ 1 4 歳	1 5 歳 以上	無 回 答	平均
	全体	524 100.0	30 5.7	89 17.0	108 20.6	108 20.6	83 15.8	83 15.8	23 4.4	9.3
障害 の 種 類	身体障害	268 100.0	19 7.1	39 14.6	58 21.6	52 19.4	47 17.5	40 14.9	13 4.9	9.2
	知的障害	338 100.0	15 4.4	59 17.5	74 21.9	69 20.4	50 14.8	57 16.9	14 4.1	9.4
	無回答	7 100.0	-	1 14.3	-	3 42.9	2 28.6	-	1 14.3	9.8

(3) お住まいの区

問3 あなたがお住まいの区をお聞きます。(あてはまるものひとつに○)

「中央区」が18.5%、「花見川区」が14.5%、「稲毛区」が15.3%、「若葉区」が14.7%、「緑区」が20.2%、「美浜区」が16.4%となっています。

問3 お住まいの区

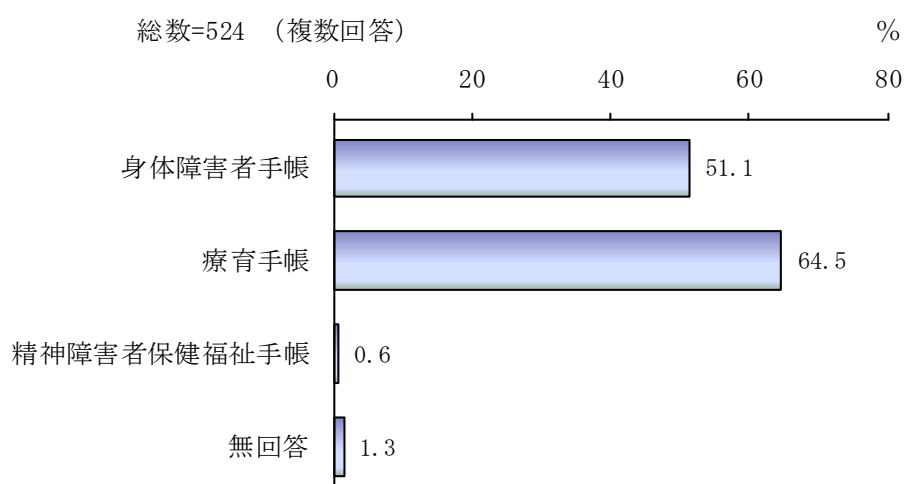


(4) 障害の種別

問4 あなたの持っている手帳の種類と等級をお聞きます。あてはまる手帳の番号と、カッコ内の等級（程度）に○印をつけてください。

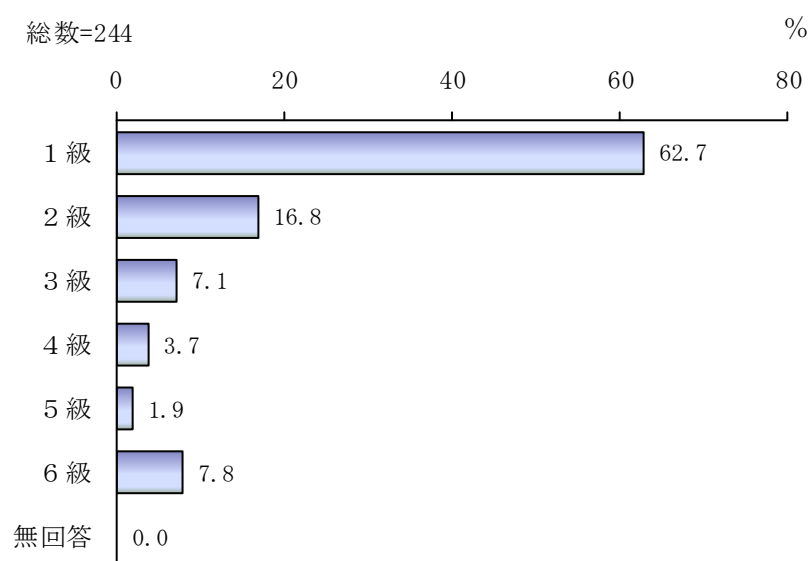
「身体障害者手帳」が51.1%、「療育手帳」が64.5%となっています。

問4① 障害の種別



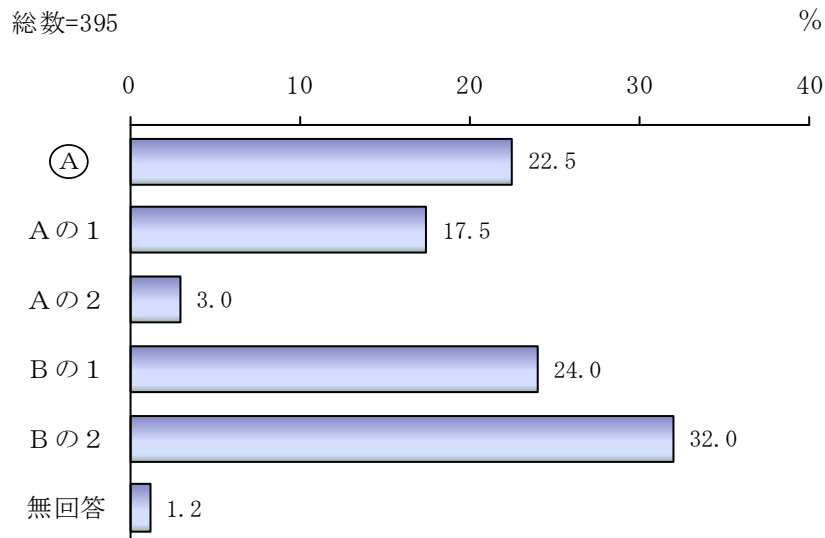
身体障害者手帳の等級では、「1級」が62.7%、「2級」が16.8%となっています。

問4② 身体障害者手帳の等級



療育手帳の程度では、「Bの2」が32.0%、「Bの1」が24.0%、「㊤」が22.5%、「Aの1」が17.5%となっています。

問4③ 療育手帳の程度

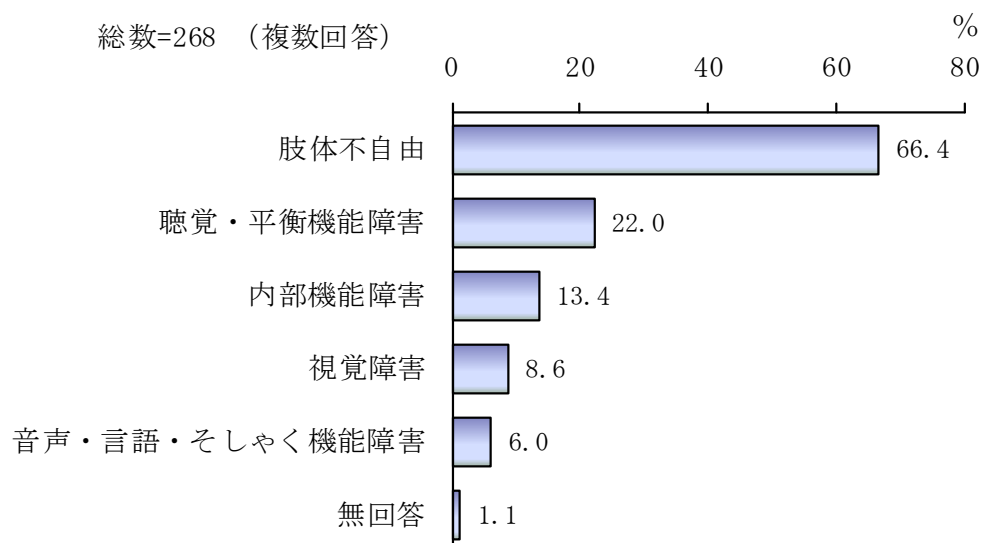


(5) 身体障害の部位

問5 身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。障害の種類は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「肢体不自由」が66.4%、「聴覚・平衡機能障害」が22.0%、「内部機能障害」が13.4%、「視覚障害」が8.6%、「音声・言語・そしゃく機能障害」が6.0%となっています。

問5 身体障害の部位



(6) 医療機関の受診状況

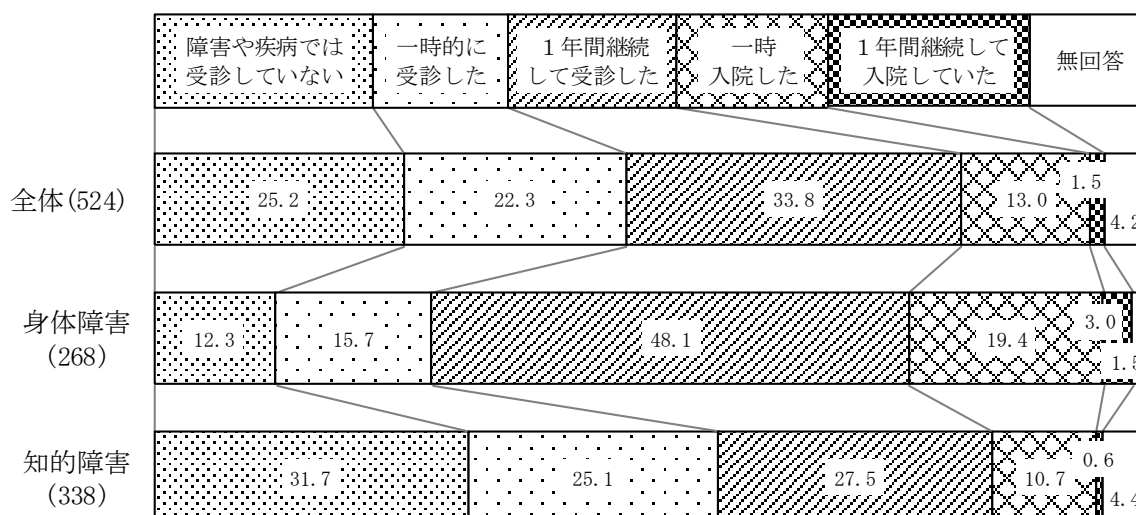
問6 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。(あてはまるものひとつに○)

全体では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」が33.8%、「障害や疾病では受診していない」が25.2%、「一時的に受診したが、入院はしていない」が22.3%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方のほうが、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」、「一時入院した（入院期間以外に通院した場合も含む）」という回答が多くなっています。

問6 医療機関の受診状況

単位：%



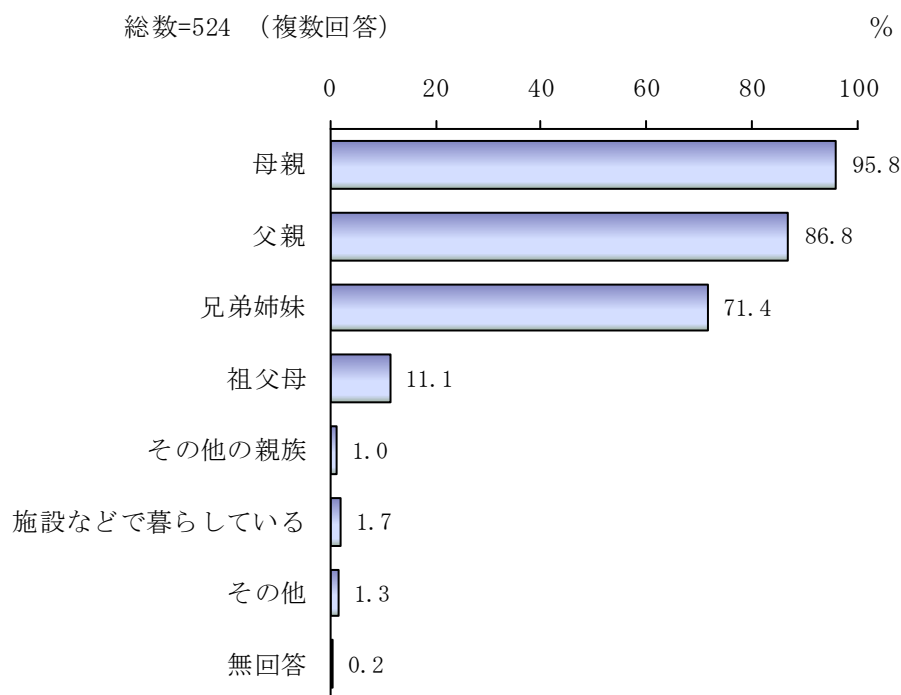
2 ご家族や介助者について

(1) 同居者

問7 あなたはどなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「母親」が95.8%、「父親」が86.8%、「兄弟姉妹」が71.4%となっています。

問7 同居者



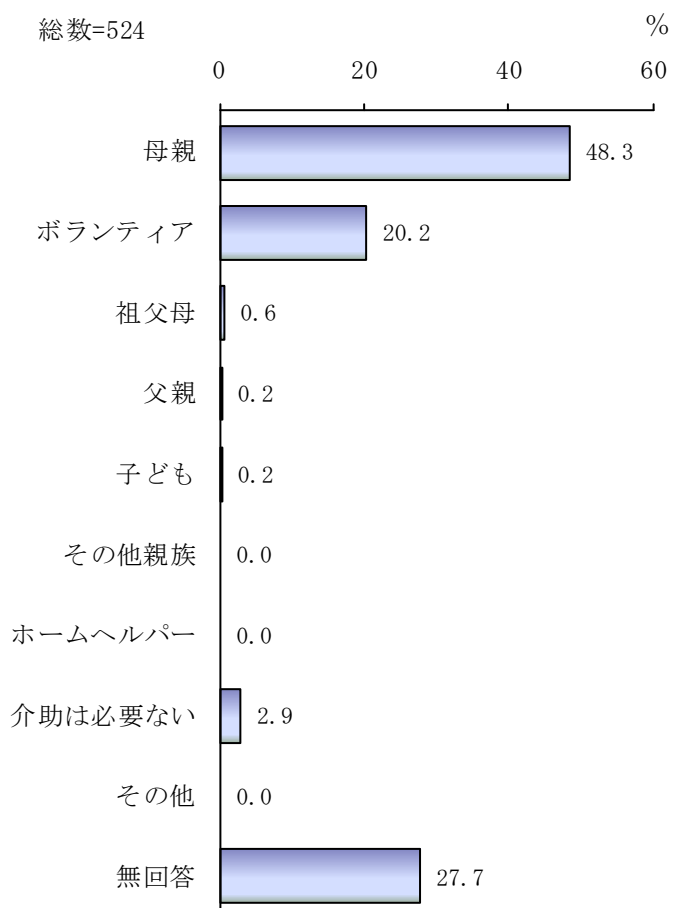
	全体	母親	父親	兄弟姉妹	祖父母	その他の親族	施設などで暮らしている	その他	無回答
全体	524 100.0	502 95.8	455 86.8	374 71.4	58 11.1	5 1.0	9 1.7	7 1.3	1 0.2
障害の種類	身体障害	268 100.0	254 94.8	229 85.4	183 68.3	31 11.6	1 0.4	7 2.6	4 1.5
	知的障害	338 100.0	328 97.0	300 88.8	253 74.9	34 10.1	4 1.2	5 1.5	3 0.9
	無回答	7 100.0	6 85.7	6 85.7	5 71.4	2 28.6	-	-	1 14.3

(2) 主な介助者

問 8 あなたは普段の生活で介助を必要としていますか。 介助が必要な方は、主な介助者の方をお答えください。 (あてはまるものひとつに○)

「母親」が48.3%、「ボランティア」が20.2%となっています。

問 8 主な介助者



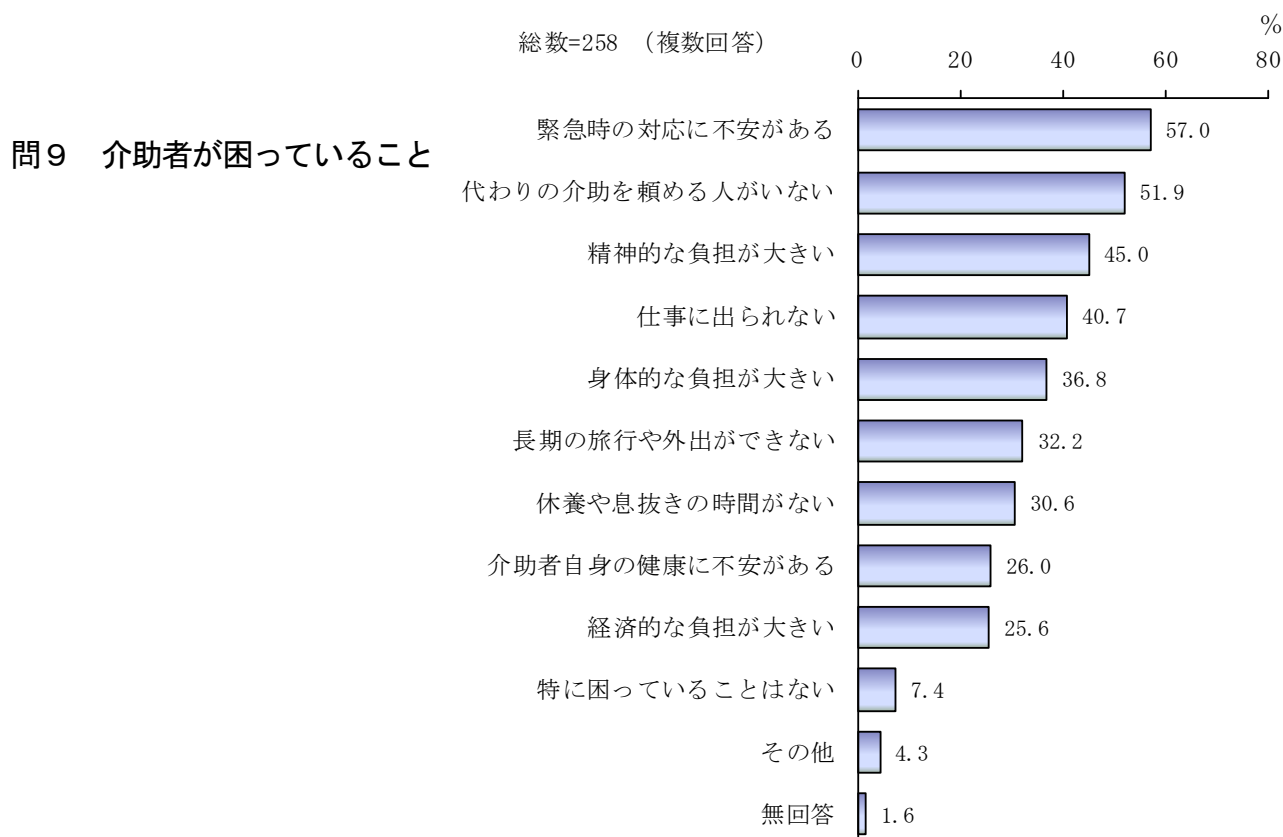
	全体	母親	父親	祖父母	子ども	その他の親族	ホームヘルパー	ボランティア	介助は必要ない	その他	無回答
全体	524 100.0	253 48.3	1 0.2	3 0.6	1 0.2	-	-	106 20.2	15 2.9	-	145 27.7
障害の種類	身体障害	268 100.0	140 52.2	-	2 0.7	-	-	42 15.7	13 4.9	-	71 26.5
	知的障害	338 100.0	173 51.2	1 0.3	1 0.3	1 0.3	-	63 18.6	5 1.5	-	94 27.8
	無回答	7 100.0	1 14.3	-	-	-	-	3 42.9	-	-	3 42.9

(3) 介助者が困っていること

問9 家族・親族の方が介助している方にお聞きします。主な介助者の方が困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「緊急時の対応に不安がある」が57.0%、「代わりの介助を頼める人がいない」が51.9%、「精神的な負担が大きい」が45.0%、「仕事に出られない」が40.7%となっています。

障害種別ごとに見ると、「緊急時の対応に不安がある」以外では、身体障害のある方で、「代わりの介助を頼める人がいない」、「身体的な負担が大きい」が多くなっています。



	全体	介助者自身の健康に不安がある	代わりの介助を頼める人がいない	緊急時の対応に不安がある	身体的な負担が大きい	精神的な負担が大きい	経済的な負担が大きい	仕事に出られない	長期の旅行や外出ができない	休養や息抜きの時間がない	特に困っていることはない	その他	無回答
全体	258 100.0	67 26.0	134 51.9	147 57.0	95 36.8	116 45.0	66 25.6	105 40.7	83 32.2	79 30.6	19 7.4	11 4.3	4 1.6
障害の種類													
身体障害	142 100.0	49 34.5	82 57.7	81 57.0	73 51.4	61 43.0	44 31.0	68 47.9	54 38.0	49 34.5	4 2.8	8 5.6	-
知的障害	176 100.0	45 25.6	90 51.1	106 60.2	55 31.3	83 47.2	40 22.7	72 40.9	58 33.0	54 30.7	17 9.7	9 5.1	4 2.3
無回答	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-

3 日常生活について

(1) 日常生活で困っていること

問 10 あなたや保護者の方が、日常生活で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

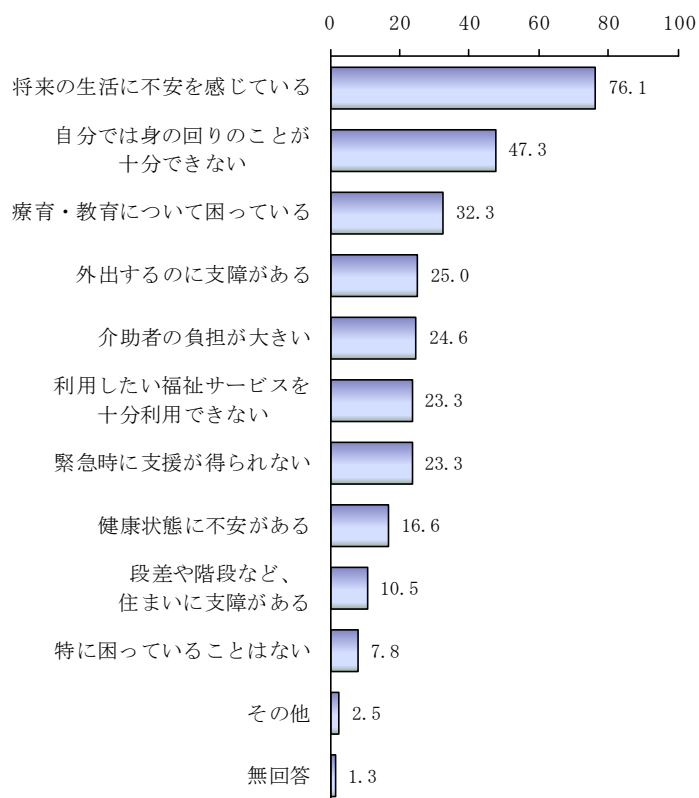
全体では、「将来の生活に不安を感じている」が 76.1%、「自分では身の回りのことが十分できない」が 47.3%、「療育・教育について困っている」が 32.3%となっています。

障害種別ごとに見ると、知的障害のある方のほうが、「将来の生活に不安を感じている」、「自分では身の回りのことが十分できない」、「療育・教育について困っている」という回答が多くなっています。

総数=524 (複数回答)

%

問 10① 日常生活で困っていること



	全体	自分では身の回りのことが十分できない	健康状態に不安がある	介助者の負担が大きい	住まに段差や階段など、住まいに支障がある	外出するのに支障がある	利用したい福祉サービスを十分利用できない	緊急時に支援が得られない	療育・教育について困っている	将来の生活に不安を感じている	特に困っていることはない	その他	無回答
全体	524 100.0	248 47.3	87 16.6	129 24.6	55 10.5	131 25.0	122 23.3	122 23.3	169 32.3	399 76.1	41 7.8	13 2.5	7 1.3
障害の種類													
身体障害	268 100.0	123 45.9	63 23.5	87 32.5	47 17.5	81 30.2	75 28.0	66 24.6	66 24.6	192 71.6	20 7.5	10 3.7	6 2.2
知的障害	338 100.0	182 53.8	56 16.6	88 26.0	25 7.4	80 23.7	87 25.7	87 25.7	123 36.4	274 81.1	20 5.9	5 1.5	1 0.3
無回答	7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	1 14.3	1 14.3	5 71.4	2 28.6	-	-

身体障害の部位との関係で見ると、「将来の生活に不安を感じている」以外では、肢体不自由や視覚障害のある方で、「自分では身の回りのことが十分できない」が多くなっています。視覚障害のある方では、「外出するのに支障がある」も多くなっています。

問 10② 日常生活で困っていること（身体障害の部位）

		全体	自分では身の回りのことが十分できない	健康状態に不安がある	介助者の負担が大きい	住み込みや階段など、住まいに支障がある	外出するのに支障がある	利用したい福祉サービスを利用できない	緊急時に支援が得られない	療育・教育について困っている	将来の生活に不安を感じている	特に困っていることはない	その他	無回答
	全体	268 100.0	123 45.9	63 23.5	87 32.5	47 17.5	81 30.2	75 28.0	66 24.6	66 24.6	192 71.6	20 7.5	10 3.7	6 2.2
身体障害の部位	肢体不自由	178 100.0	107 60.1	54 30.3	81 45.5	46 25.8	64 36.0	65 36.5	53 29.8	41 23.0	135 75.8	4 2.2	2 1.1	5 2.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	16 100.0	8 50.0	5 31.3	7 43.8	3 18.8	7 43.8	4 25.0	5 31.3	3 18.8	13 81.3	2 12.5	-	-
	視覚障害	23 100.0	13 56.5	5 21.7	8 34.8	3 13.0	12 52.2	9 39.1	6 26.1	7 30.4	16 69.6	1 4.3	1 4.3	-
	聴覚・平衡機能障害	59 100.0	13 22.0	6 10.2	8 13.6	3 5.1	9 15.3	11 18.6	12 20.3	13 22.0	35 59.3	11 18.6	6 10.2	-
	内部機能障害	36 100.0	6 16.7	12 33.3	4 11.1	3 8.3	6 16.7	7 19.4	6 16.7	9 25.0	26 72.2	5 13.9	1 2.8	1 2.8
	無回答	3 100.0	2 66.7	-	-	-	-	-	-	1 33.3	3 100.0	-	-	-

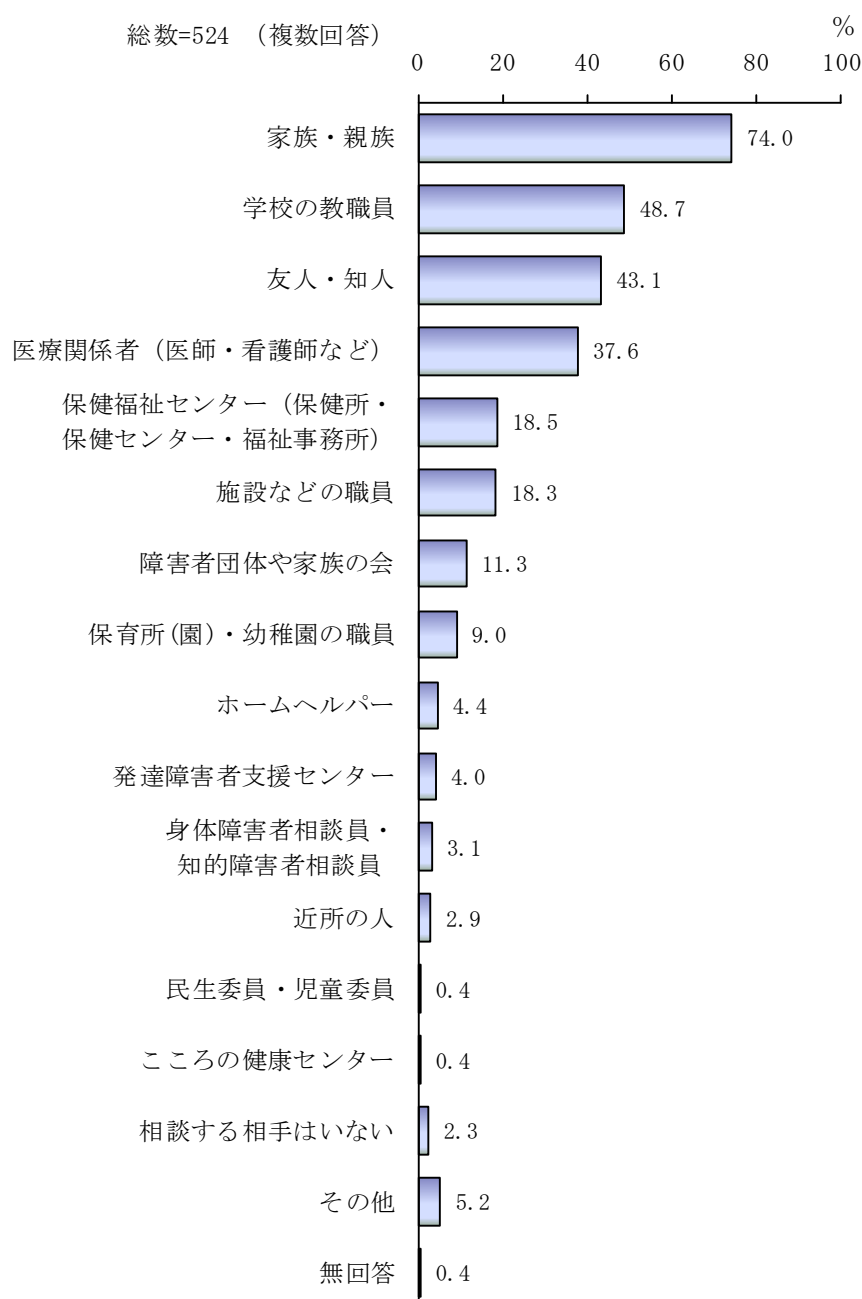
(2) 困ったときの相談先

問 11 あなたや保護者の方が困ったときに相談する相手は誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

全体では、「家族・親族」が74.0%、「学校の教職員」が48.7%、「友人・知人」が43.1%、「医療関係者（医師・看護師など）」が37.6%となっています。

障害種別ごとに見ると、「家族・親族」以外では、身体障害のある方で、「医療関係者（医師・看護師など）」が多くなっています。

問 11 困ったときの相談先



		全体	家族・親族	友人・知人	近所の人	ホームヘルパー	施設などの職員	(医師・医療関係者 看護師など)	障害者団体や家族の会	学校の教職員
	全体	524 100.0	388 74.0	226 43.1	15 2.9	23 4.4	96 18.3	197 37.6	59 11.3	255 48.7
障害の種類	身体障害	268 100.0	204 76.1	117 43.7	7 2.6	17 6.3	41 15.3	133 49.6	29 10.8	122 45.5
	知的障害	338 100.0	247 73.1	156 46.2	13 3.8	14 4.1	77 22.8	104 30.8	41 12.1	181 53.6
	無回答	7 100.0	4 57.1	1 14.3	- -	- -	- -	1 14.3	- -	4 57.1

		保育所（園）・ 幼稚園の職員	民生委員・児童委員	身体障害者相談員・ 知的障害者相談員	保健福祉センター （保健所・保健センター ・福祉事務所）	こころの健康センター	発達障害者支援センター	相談する相手はいない	その他	無回答
全体		47 9.0	2 0.4	16 3.1	97 18.5	2 0.4	21 4.0	12 2.3	27 5.2	2 0.4
障害の 種類	身体障害	19 7.1	2 0.7	4 1.5	57 21.3	－ －	2 0.7	4 1.5	11 4.1	1 0.4
	知的障害	31 9.2	2 0.6	14 4.1	57 16.9	2 0.6	19 5.6	10 3.0	19 5.6	1 0.3
	無回答	1 14.3	－ －	－ －	2 28.6	－ －	－ －	－ －	1 14.3	－ －

(3) 希望する相談制度

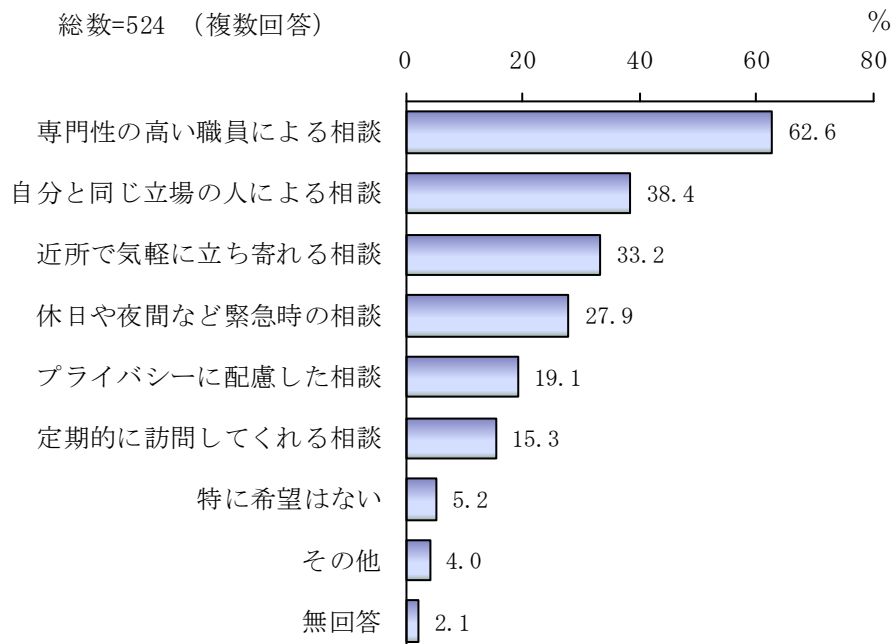
問 12 あなたや保護者の方は、どのような相談制度があれば、より便利だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

全体では、「専門性の高い職員による相談」が 62.6%、「自分と同じ立場の人による相談」が 38.4%、「近所で気軽に立ち寄れる相談」が 33.2%、「休日や夜間など緊急時の相談」が 27.9%となっています。

障害種別ごとに見ると、知的障害のある方のほうが、「専門性の高い職員による相談」、「近所で気軽に立ち寄れる相談」という回答が多くなっています。

問 12① 希望する相談制度

総数=524 (複数回答)



	全体	近所で気軽に立ち寄れる相談	休日や夜間など緊急時の相談	専門性の高い職員による相談	自分と同じ立場の人による相談	定期的に訪問してくれる相談	プライバシーに配慮した相談	特に希望はない	その他	無回答
全体	524 100.0	174 33.2	146 27.9	328 62.6	201 38.4	80 15.3	100 19.1	27 5.2	21 4.0	11 2.1
障害の種類	身体障害	268 100.0	76 28.4	77 28.7	150 56.0	98 36.6	37 13.8	44 16.4	17 6.3	11 4.1
	知的障害	338 100.0	125 37.0	101 29.9	227 67.2	134 39.6	56 16.6	69 20.4	13 3.8	14 4.1
	無回答	7 100.0	3 42.9	1 14.3	5 71.4	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-

年齢との関係で見ると、「専門性の高い職員による相談」以外では、0～5歳で「自分と同じ立場の人による相談」、「定期的に訪問してくれる相談」が、他より多くなっています。

問 12② 希望する相談制度（年齢）

		全 体	近 所 で 気 軽 に 立 ち 寄 れ る 相 談	休 日 や 夜 間 な ど 緊 急 時 の 相 談	専 門 性 の 高 い 職 員 に よ る 相 談	自 分 と 同 じ 立 場 の 人 に よ る 相 談	定 期 的 に 訪 問 し て く れ る 相 談	プ ラ イ バ シ ー に 配 慮 し た 相 談	特 に 希 望 は な い	そ の 他	無 回 答
	全体	524 100.0	174 33.2	146 27.9	328 62.6	201 38.4	80 15.3	100 19.1	27 5.2	21 4.0	11 2.1
年 齢	0～2歳	30 100.0	11 36.7	10 33.3	20 66.7	14 46.7	9 30.0	6 20.0	— —	1 3.3	— —
	3～5歳	89 100.0	23 25.8	23 25.8	56 62.9	48 53.9	19 21.3	12 13.5	6 6.7	2 2.2	3 3.4
	6～8歳	108 100.0	39 36.1	31 28.7	68 63.0	40 37.0	21 19.4	19 17.6	8 7.4	2 1.9	2 1.9
	9～11歳	108 100.0	42 38.9	25 23.1	71 65.7	42 38.9	11 10.2	22 20.4	3 2.8	7 6.5	2 1.9
	12～14歳	83 100.0	25 30.1	24 28.9	51 61.4	27 32.5	9 10.8	13 15.7	5 6.0	3 3.6	3 3.6
	15歳以上	83 100.0	26 31.3	26 31.3	51 61.4	22 26.5	10 12.0	25 30.1	4 4.8	4 4.8	— —
	無回答	23 100.0	8 34.8	7 30.4	11 47.8	8 34.8	1 4.3	3 13.0	1 4.3	2 8.7	1 4.3

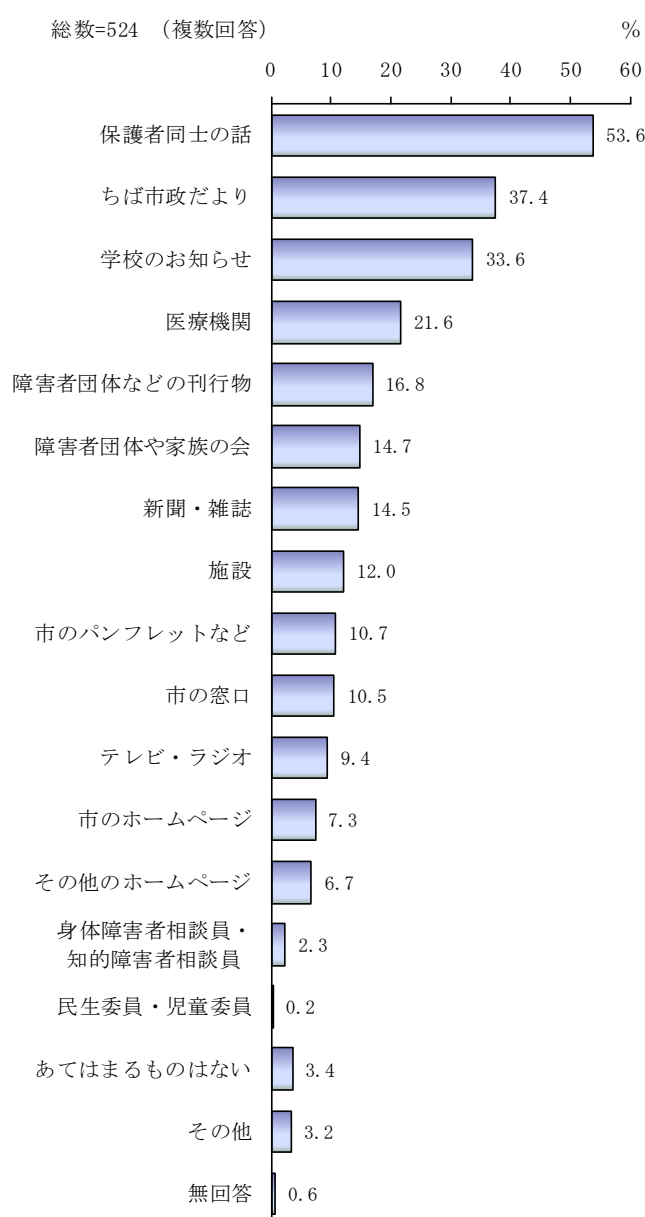
(4) 福祉情報の入手先

問 13 あなたや保護者の方は、福祉に関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「保護者同士の話」が53.6%、「ちば市政だより」が37.4%、「学校のお知らせ」が33.6%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方のほうが、「医療機関」という回答が多くなっています。

問 13 福祉情報の入手先



		全体	ちば市政だより	市のパンフレットなど	障害者団体などの 刊行物	学校のお知らせ	市のホームページ	その他のホームページ	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	施設
	全体	524 100.0	196 37.4	56 10.7	88 16.8	176 33.6	38 7.3	35 6.7	76 14.5	49 9.4	63 12.0
障害 の 種 類	身体障害	268 100.0	88 32.8	28 10.4	45 16.8	80 29.9	21 7.8	19 7.1	37 13.8	29 10.8	29 10.8
	知的障害	338 100.0	136 40.2	34 10.1	65 19.2	127 37.6	23 6.8	21 6.2	51 15.1	29 8.6	45 13.3
	無回答	7 100.0	1 14.3	-	-	3 42.9	1 14.3	-	1 14.3	-	-

		医療機関	障害者団体や 家族の会	民生委員・児童委員	身体障害者相談員・ 知的障害者相談員	市の窓口	保護者同士の話	あてはまるものはない	その他	無回答
	全体	113 21.6	77 14.7	1 0.2	12 2.3	55 10.5	281 53.6	18 3.4	17 3.2	3 0.6
障害 の 種 類	身体障害	85 31.7	33 12.3	1 0.4	4 1.5	32 11.9	147 54.9	13 4.9	9 3.4	1 0.4
	知的障害	48 14.2	53 15.7	1 0.3	11 3.3	35 10.4	196 58.0	7 2.1	7 2.1	2 0.6
	無回答	2 28.6	1 14.3	-	-	-	-	1 14.3	1 14.3	-

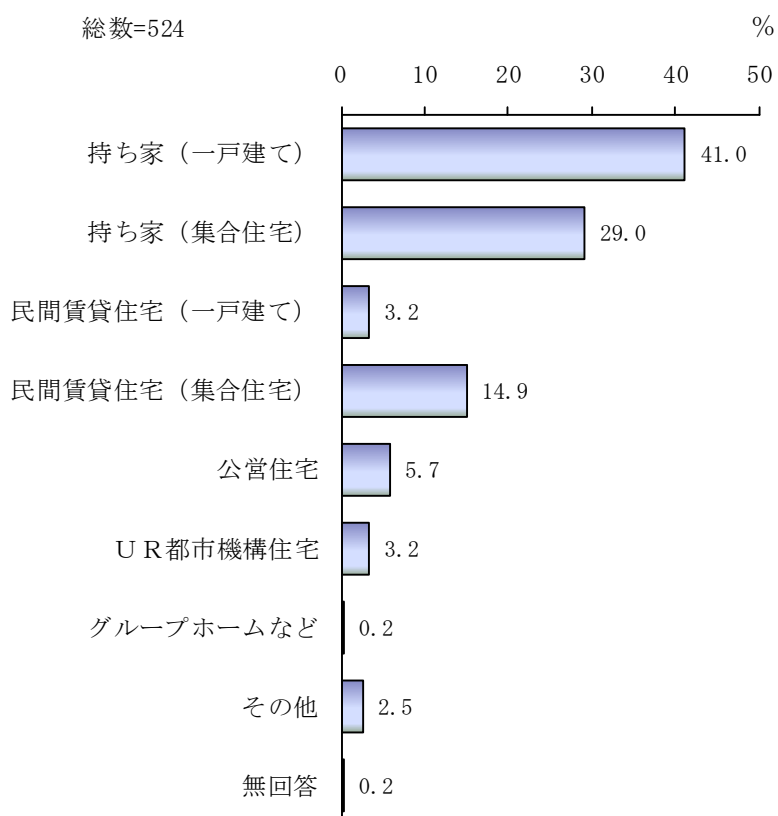
4 生活環境について

(1) 住まいの種類

問 14 あなたのお住まいの種類をお聞きます。(あてはまるものひとつに○)

「持ち家（一戸建て）」が 41.0%、「持ち家（集合住宅）」が 29.0%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が 14.9%となっています。

問 14 住まいの種類



	全体	持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	公営住宅	UR都市機構住宅	グループホームなど	その他	無回答
全体	524 100.0	215 41.0	152 29.0	17 3.2	78 14.9	30 5.7	17 3.2	1 0.2	13 2.5	1 0.2
障害の種類	身体障害	268 100.0	112 41.8	79 29.5	10 3.7	37 13.8	16 6.0	7 2.6	6 2.2	1 0.4
	知的障害	338 100.0	137 40.5	99 29.3	12 3.6	53 15.7	18 5.3	10 3.0	7 2.1	1 0.3
	無回答	7 100.0	3 42.9	1 14.3	-	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3	-

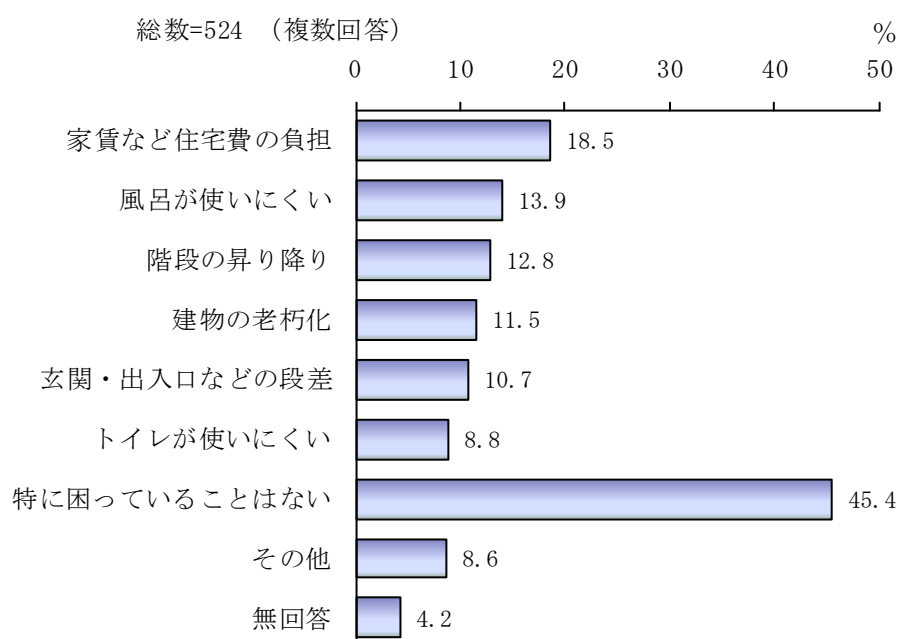
(2) 住まいについて困っていること

問 15 あなたや保護者の方には、住まいについて困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「家賃など住宅費の負担」が 18.5%、「風呂が使いにくい」が 13.9%、「階段の昇り降り」が 12.8%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「風呂が使いにくい」、「階段の昇り降り」、「玄関・出入口などの段差」が多くなっています。

問 15① 住まいについて困っていること



		全体	階段の昇り降り	玄関・出入口などの段差	風呂が使いにくい	トイレが使いにくい	建物の老朽化	家賃など住宅費の負担	特に困っていることはない	その他	無回答
全体		524 100.0	67 12.8	56 10.7	73 13.9	46 8.8	60 11.5	97 18.5	238 45.4	45 8.6	22 4.2
障害の種類	身体障害	268 100.0	51 19.0	51 19.0	59 22.0	37 13.8	26 9.7	48 17.9	92 34.3	23 8.6	9 3.4
	知的障害	338 100.0	33 9.8	23 6.8	33 9.8	25 7.4	46 13.6	59 17.5	167 49.4	30 8.9	16 4.7
	無回答	7 100.0	1 14.3	-	1 14.3	-	1 14.3	-	5 71.4	-	1 14.3

身体障害の部位との関係で見ると、「風呂が使いにくい」以外では、肢体不自由や視覚障害のある方で「玄関・出入口などの段差」が多くなっています。肢体不自由のある方では、「階段の昇り降り」という回答も多くなっています。

問 15② 住まいについて困っていること（身体障害の部位）

		全体	階段の昇り降り	玄関・出入口などの段差	風呂が使いにくい	トイレが使いにくい	建物の老朽化	家賃など住宅費の負担	特に困っていることではない	その他	無回答
	全体	268 100.0	51 19.0	51 19.0	59 22.0	37 13.8	26 9.7	48 17.9	92 34.3	23 8.6	9 3.4
身体障害の部位	肢体不自由	178 100.0	50 28.1	50 28.1	56 31.5	32 18.0	17 9.6	26 14.6	43 24.2	17 9.6	7 3.9
	音声・言語・そしゃく機能障害	16 100.0	3 18.8	4 25.0	7 43.8	4 25.0	2 12.5	3 18.8	3 18.8	-	1 6.3
	視覚障害	23 100.0	4 17.4	7 30.4	6 26.1	3 13.0	5 21.7	4 17.4	5 21.7	1 4.3	1 4.3
	聴覚・平衡機能障害	59 100.0	6 10.2	4 6.8	6 10.2	2 3.4	3 5.1	15 25.4	28 47.5	6 10.2	2 3.4
	内部機能障害	36 100.0	3 8.3	3 8.3	4 11.1	7 19.4	2 5.6	8 22.2	19 52.8	1 2.8	-
	無回答	3 100.0	-	-	-	-	2 66.7	-	1 33.3	-	-

住まいの種類との関係で見ると、民間賃貸住宅（一戸建て／集合住宅）、公営住宅、UR 都市機構住宅では、「家賃など住宅費の負担」が多くなっています。UR 都市機構住宅では、「建物の老朽化」という回答も多くなっています。

問 15③ 住まいについて困っていること（住まいの種類）

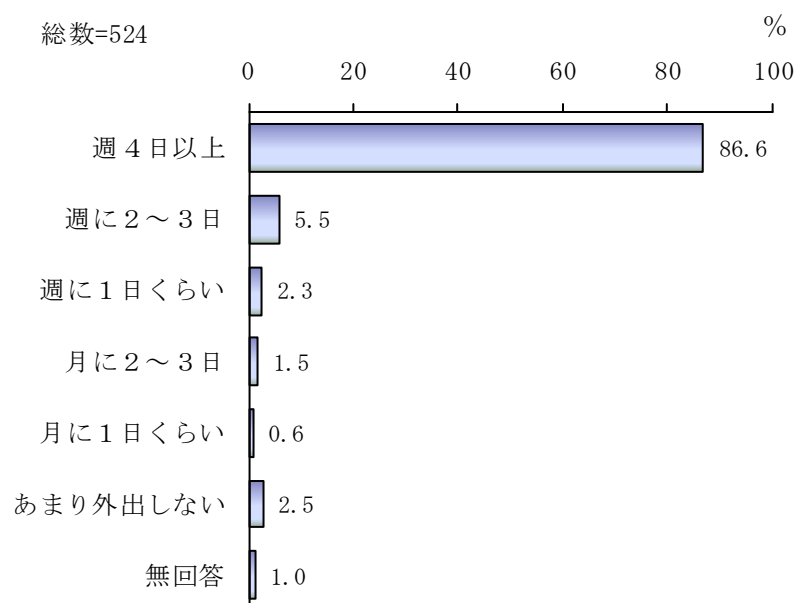
		全体	階段の昇り降り	玄関・出入口などの段差	風呂が使いにくい	トイレが使いにくい	建物の老朽化	家賃など住宅費の負担	特に困っていることではない	その他	無回答
	全体	524 100.0	67 12.8	56 10.7	73 13.9	46 8.8	60 11.5	97 18.5	238 45.4	45 8.6	22 4.2
住まいの種類	持ち家（一戸建て）	215 100.0	28 13.0	26 12.1	23 10.7	16 7.4	15 7.0	21 9.8	121 56.3	9 4.2	11 5.1
	持ち家（集合住宅）	152 100.0	13 8.6	16 10.5	21 13.8	16 10.5	11 7.2	13 8.6	77 50.7	17 11.2	4 2.6
	民間賃貸住宅（一戸建て）	17 100.0	2 11.8	4 23.5	1 5.9	1 5.9	5 29.4	6 35.3	6 35.3	-	-
	民間賃貸住宅（集合住宅）	78 100.0	11 14.1	7 9.0	14 17.9	5 6.4	11 14.1	37 47.4	15 19.2	11 14.1	5 6.4
	公営住宅	30 100.0	8 26.7	1 3.3	7 23.3	2 6.7	8 26.7	11 36.7	9 30.0	4 13.3	1 3.3
	UR 都市機構住宅	17 100.0	4 23.5	2 11.8	6 35.3	5 29.4	8 47.1	8 47.1	2 11.8	2 11.8	1 5.9
	グループホームなど	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	その他	13 100.0	1 7.7	-	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	7 53.8	2 15.4	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-

(3) 外出の頻度

問 16 あなたは、どのくらいの頻度で外出していますか。(あてはまるものひとつに○)

「週4日以上」が86.6%と、特に多くなっています。

問 16 外出の頻度



		全体	週 4 日 以 上	週 に 2 ～ 3 日	週 に 1 日 く ら い	月 に 2 ～ 3 日	月 に 1 日 く ら い	あ ま り 外 出 し な い	無 回 答
	全体	524 100.0	454 86.6	29 5.5	12 2.3	8 1.5	3 0.6	13 2.5	5 1.0
障 害 の 種 類	身体障害	268 100.0	220 82.1	15 5.6	10 3.7	8 3.0	3 1.1	9 3.4	3 1.1
	知的障害	338 100.0	303 89.6	19 5.6	6 1.8	1 0.3	— —	6 1.8	3 0.9
	無回答	7 100.0	6 85.7	1 14.3	— —	— —	— —	— —	— —

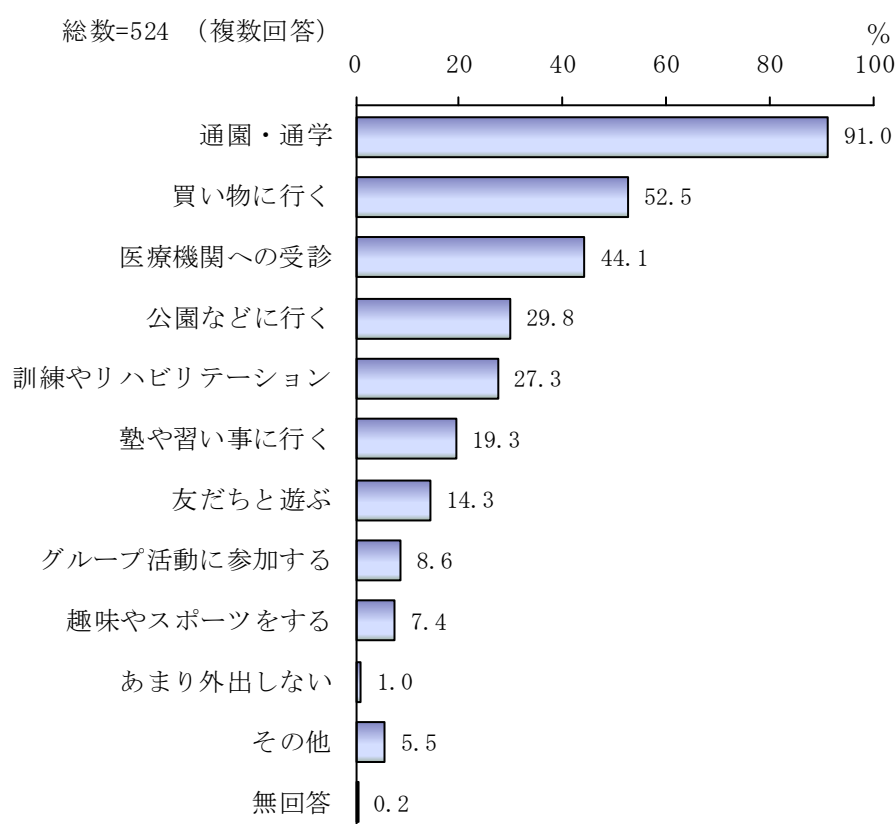
(4) 外出の目的

問 17 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「通園・通学」が 91.0%、「買い物に行く」が 52.5%、「医療機関への受診」が 44.1%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方のほうが、「医療機関への受診」、「訓練やリハビリテーション」という回答が多くなっています。

問 17 外出の目的



	全体	通園・通学	訓練やリハビリ	医療機関への受診	塾や習い事に行く	買い物に行く	趣味やスポーツをする	グループ活動に参加する	友達と遊ぶ	公園などに行く	あまり外出しない	その他	無回答
全体	524	477	143	231	101	275	39	45	75	156	5	29	1
	100.0	91.0	27.3	44.1	19.3	52.5	7.4	8.6	14.3	29.8	1.0	5.5	0.2
障害の種類	身体障害	268	240	113	165	33	136	13	19	41	62	4	16
		100.0	89.6	42.2	61.6	12.3	50.7	4.9	7.1	15.3	23.1	1.5	6.0
	知的障害	338	316	73	126	71	180	29	36	34	120	2	19
		100.0	93.5	21.6	37.3	21.0	53.3	8.6	10.7	10.1	35.5	0.6	5.6
無回答	7	6	-	1	3	5	-	-	2	2	-	-	1
	100.0	85.7	-	14.3	42.9	71.4	-	-	28.6	28.6	-	-	-

(5) 外出するときに困っていること

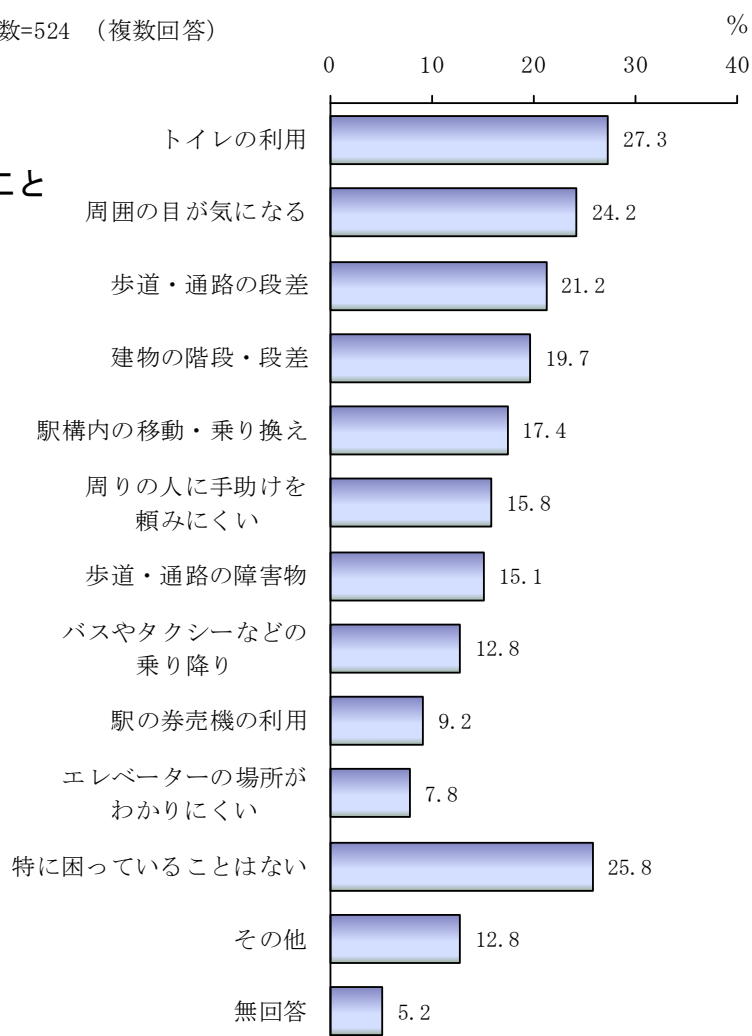
問 18 あなたには、外出するときに困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「トイレの利用」が 27.3%、「周囲の目が気になる」が 24.2%、「歩道・通路の段差」が 21.2%、「建物の階段・段差」が 19.7%となっています。

障害種別ごとに見ると、知的障害のある方では、「周囲の目が気になる」という回答が多くなっています。

総数=524 (複数回答)

問 18① 外出するときに困っていること



	全体	歩道・通路の段差	歩道・通路の障害物	バスやタクシーなどの乗り降り	建物の階段・段差	駅構内の移動・乗り換え	エレベーターの場所がわかりにくい	駅の券売機の利用	トイレの利用	周りの人に手助けを頼みにくい	周囲の目が気になる	特に困っていることはない	その他	無回答
全体	524 100.0	111 21.2	79 15.1	67 12.8	103 19.7	91 17.4	41 7.8	48 9.2	143 27.3	83 15.8	127 24.2	135 25.8	67 12.8	27 5.2
障害の種類														
身体障害	268 100.0	95 35.4	64 23.9	44 16.4	88 32.8	54 20.1	30 11.2	20 7.5	101 37.7	45 16.8	57 21.3	48 17.9	37 13.8	12 4.5
知的障害	338 100.0	56 16.6	40 11.8	40 11.8	49 14.5	59 17.5	22 6.5	39 11.5	84 24.9	56 16.6	95 28.1	91 26.9	43 12.7	15 4.4
無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-	2 28.6	1 14.3	-	4 57.1	-	1 14.3

身体障害の部位との関係で見ると、肢体不自由や視覚障害のある方では、「トイレの利用」、「歩道・通路の段差」が多くなっています。肢体不自由のある方では、「建物の階段・段差」、視覚障害のある方では、「歩道・通路の障害物」という回答も多くなっています。

問 18② 外出するときに困っていること（身体障害の部位）

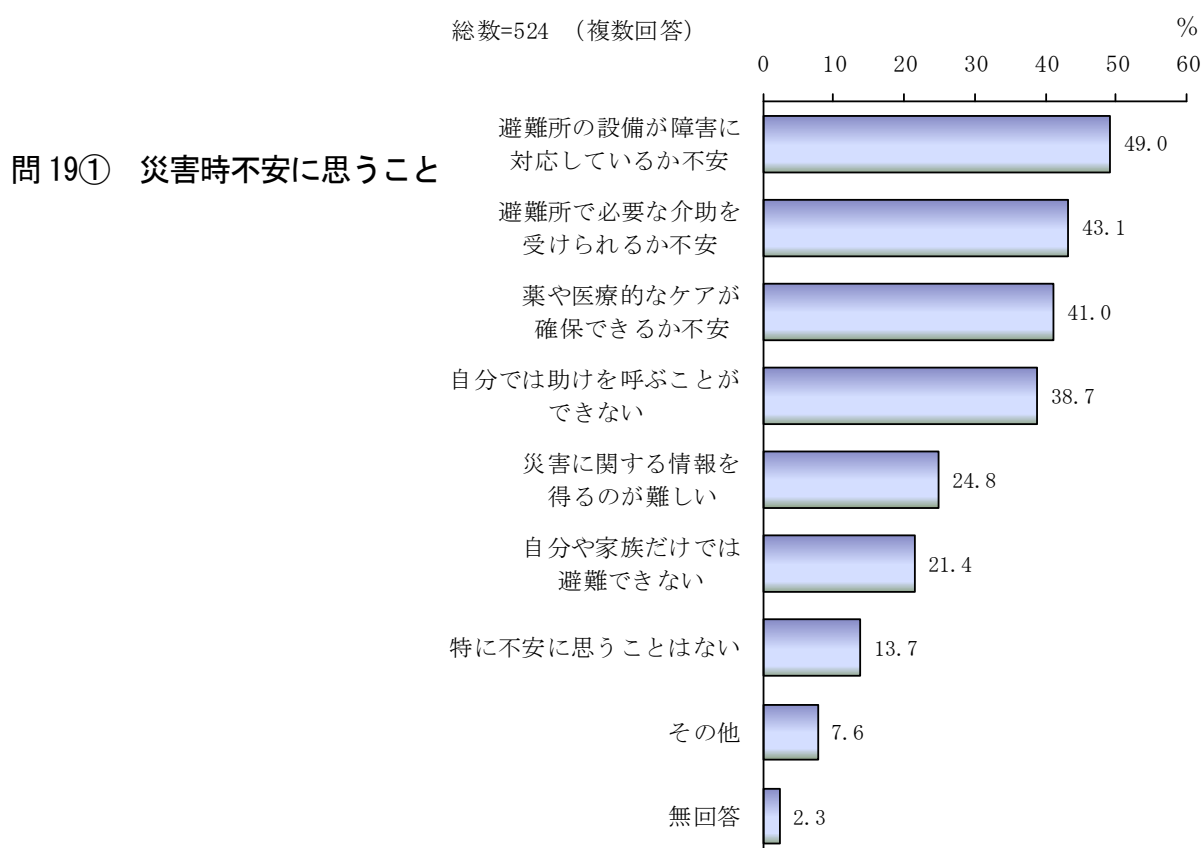
		全体	歩道・通路の段差	歩道・通路の障害物	バスやタクシーなどの乗り降りなど	建物の階段・段差	駅構内の移動・乗り換え	エレベーターの場所がわかりにくい	駅の券売機の利用	トイレの利用	周りの人に手助けを頼みにくい	周囲の目が気になる	特に困っていることはない	その他	無回答
	全体	268 100.0	95 35.4	64 23.9	44 16.4	88 32.8	54 20.1	30 11.2	20 7.5	101 37.7	45 16.8	57 21.3	48 17.9	37 13.8	12 4.5
身体障害の部位	肢体不自由	178 100.0	84 47.2	53 29.8	36 20.2	80 44.9	44 24.7	26 14.6	11 6.2	89 50.0	30 16.9	43 24.2	14 7.9	24 13.5	6 3.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	16 100.0	6 37.5	4 25.0	3 18.8	2 12.5	2 12.5	-	1 6.3	6 37.5	3 18.8	3 18.8	2 12.5	3 18.8	1 6.3
	視覚障害	23 100.0	13 56.5	12 52.2	6 26.1	7 30.4	8 34.8	3 13.0	6 26.1	13 56.5	5 21.7	6 26.1	1 4.3	3 13.0	1 4.3
	聴覚・平衡機能障害	59 100.0	4 6.8	4 6.8	7 11.9	5 8.5	7 11.9	3 5.1	2 3.4	7 11.9	10 16.9	13 22.0	22 37.3	10 16.9	6 10.2
	内部機能障害	36 100.0	2 5.6	4 11.1	2 5.6	3 8.3	2 5.6	1 2.8	2 5.6	10 27.8	4 11.1	4 11.1	14 38.9	4 11.1	1 2.8
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	2 66.7	-	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-	1 33.3	-

(6) 災害時不安に思うこと

問 19 あなたや保護者の方は、地震などの災害が起きたときについて、どのようなことを不安に思いますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「避難所の設備が障害に対応しているか不安」が 49.0%、「避難所で必要な介助を受けられるか不安」が 43.1%、「薬や医療的なケアが確保できるか不安」が 41.0%、「自分では助けを呼ぶことができない」が 38.7%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「薬や医療的なケアが確保できるか不安」が多くなっています。



	全体	自分や家族だけでは避難できない	自分では助けを呼ぶことができない	災害に関する情報が得るのが難しい	避難所の設備が障害に対応しているか不安	避難所で必要な介助を受けられるか不安	薬や医療的なケアが確保できるか不安	特に不安に思うことはない	その他	無回答
全体	524 100.0	112 21.4	203 38.7	130 24.8	257 49.0	226 43.1	215 41.0	72 13.7	40 7.6	12 2.3
障害の種類										
身体障害	268 100.0	78 29.1	94 35.1	56 20.9	155 57.8	147 54.9	156 58.2	23 8.6	17 6.3	3 1.1
知的障害	338 100.0	64 18.9	148 43.8	88 26.0	159 47.0	137 40.5	114 33.7	48 14.2	30 8.9	10 3.0
無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	-	4 57.1	3 42.9	1 14.3	3 42.9	2 28.6	-

身体障害の部位との関係で見ると、「薬や医療的なケアが確保できるか不安」という回答は、肢体不自由や内部機能障害のある方で多くなっています。肢体不自由や視覚障害のある方では、「避難所の設備が障害に対応しているか不安」、「避難所で必要な介助を受けられるか不安」という回答も多くなっています。

問 19② 災害時不安に思うこと（身体障害の部位）

		全体	自分や家族だけでは避難できない	自分では助けを呼ぶことができない	災害に関する情報を得るのが難しい	避難所の設備が障害に対応しているか不安	避難所で必要な介助を受けられるか不安	薬や医療的なケアが確保できるか不安	特に不安に思うことはない	その他	無回答
	全体	268 100.0	78 29.1	94 35.1	56 20.9	155 57.8	147 54.9	156 58.2	23 8.6	17 6.3	3 1.1
身体障害の部位	肢体不自由	178 100.0	70 39.3	73 41.0	21 11.8	127 71.3	123 69.1	123 69.1	8 4.5	12 6.7	3 1.7
	音声・言語・そしゃく機能障害	16 100.0	5 31.3	9 56.3	5 31.3	10 62.5	10 62.5	10 62.5	－ －	1 6.3	－ －
	視覚障害	23 100.0	11 47.8	7 30.4	5 21.7	16 69.6	17 73.9	13 56.5	3 13.0	2 8.7	－ －
	聴覚・平衡機能障害	59 100.0	7 11.9	20 33.9	28 47.5	24 40.7	21 35.6	16 27.1	9 15.3	7 11.9	－ －
	内部機能障害	36 100.0	4 11.1	4 11.1	6 16.7	14 38.9	13 36.1	28 77.8	3 8.3	2 5.6	－ －
	無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	－ －	1 33.3	－ －	3 100.0	－ －	－ －	－ －

5 療育・保育について

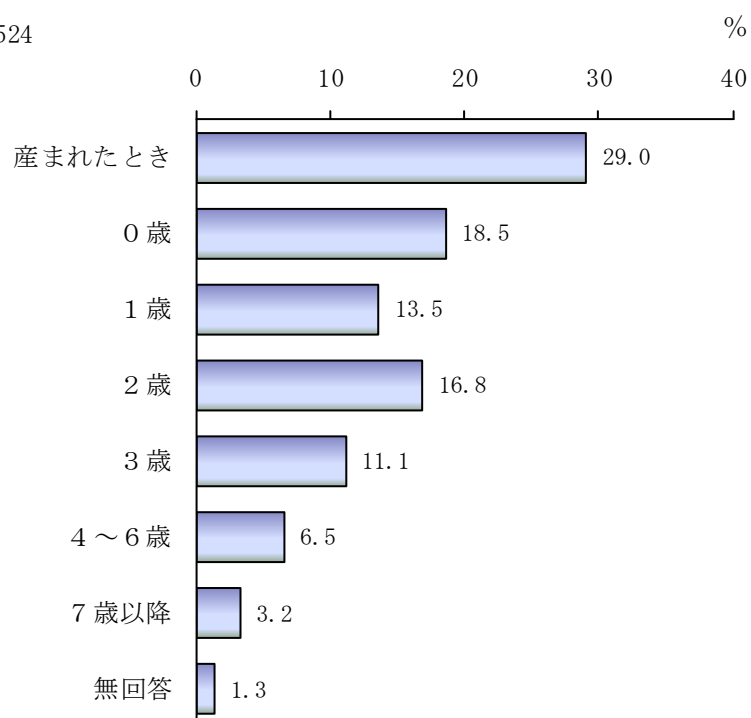
(1) 障害に気づいた時期

問 20 保護者の方が、あて名のお子さんの障害に気づいたのはいつですか。(あてはまるものひとつに○)

全体では、「産まれたとき」が29.0%、「0歳」が18.5%、「2歳」が16.8%となっています。障害種別ごとに見ると、知的障害のある方のほうが、「2歳」、「3歳」が多くなっています。

問 20 障害に気づいた時期

総数=524



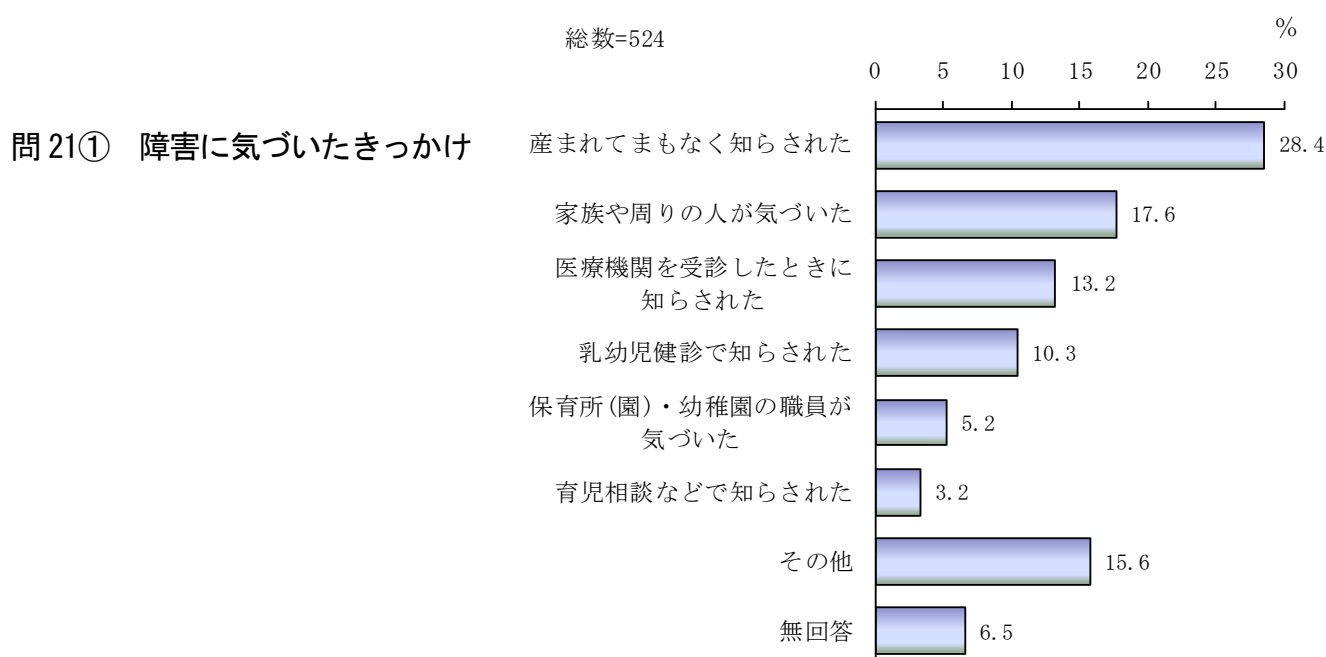
	全体	産まれたとき	0歳	1歳	2歳	3歳	4～6歳	7歳以降	無回答
全体	524 100.0	152 29.0	97 18.5	71 13.5	88 16.8	58 11.1	34 6.5	17 3.2	7 1.3
障害の種類	身体障害	268 100.0	104 38.8	75 28.0	34 12.7	19 7.1	12 4.5	13 4.9	5 1.9
	知的障害	338 100.0	85 25.1	55 16.3	42 12.4	75 22.2	45 13.3	20 5.9	12 3.6
	無回答	7 100.0	-	1 14.3	3 42.9	-	2 28.6	1 14.3	-

(2) 障害に気づいたきっかけ

問 21 保護者の方が、あて名のお子さんの障害に気づいたきっかけは何ですか。(最もあてはまるものひとつに○)

全体では、「産まれてまもなく知らされた」が 28.4%、「家族や周りの人が気づいた」が 17.6%、「医療機関を受診したときに知らされた」が 13.2%、「乳幼児健診で知らされた」が 10.3%となっています。

障害種別ごとに見ると、「産まれてまもなく知らされた」以外では、身体障害のある方で、「医療機関を受診したときに知らされた」が、知的障害のある方で、「家族や周りの人が気づいた」が多くなっています。



		全体	産まれてまもなく知らされた	家族や周りの人が気づいた	乳幼児健診で知らされた	医療機関を受診したときに知らされた	育児相談などで知らされた	保育所(園)・幼稚園の職員が気づいた	その他	無回答
	全体	524 100.0	149 28.4	92 17.6	54 10.3	69 13.2	17 3.2	27 5.2	82 15.6	34 6.5
障害の種類	身体障害	268 100.0	103 38.4	30 11.2	17 6.3	51 19.0	1 0.4	3 1.1	48 17.9	15 5.6
	知的障害	338 100.0	82 24.3	66 19.5	44 13.0	32 9.5	15 4.4	23 6.8	51 15.1	25 7.4
	無回答	7 100.0	-	3 42.9	-	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3

障害に気づいた時期との関係で見ると、「産まれてまもなく知らされた」、「家族や周りの人が気づいた」以外では、0歳時に「医療機関を受診したときに知らされた」、3歳時に「保育所(園)・幼稚園の職員が気づいた」が多くなっています。

問 21② 障害に気づいたきっかけ(障害に気づいた時期)

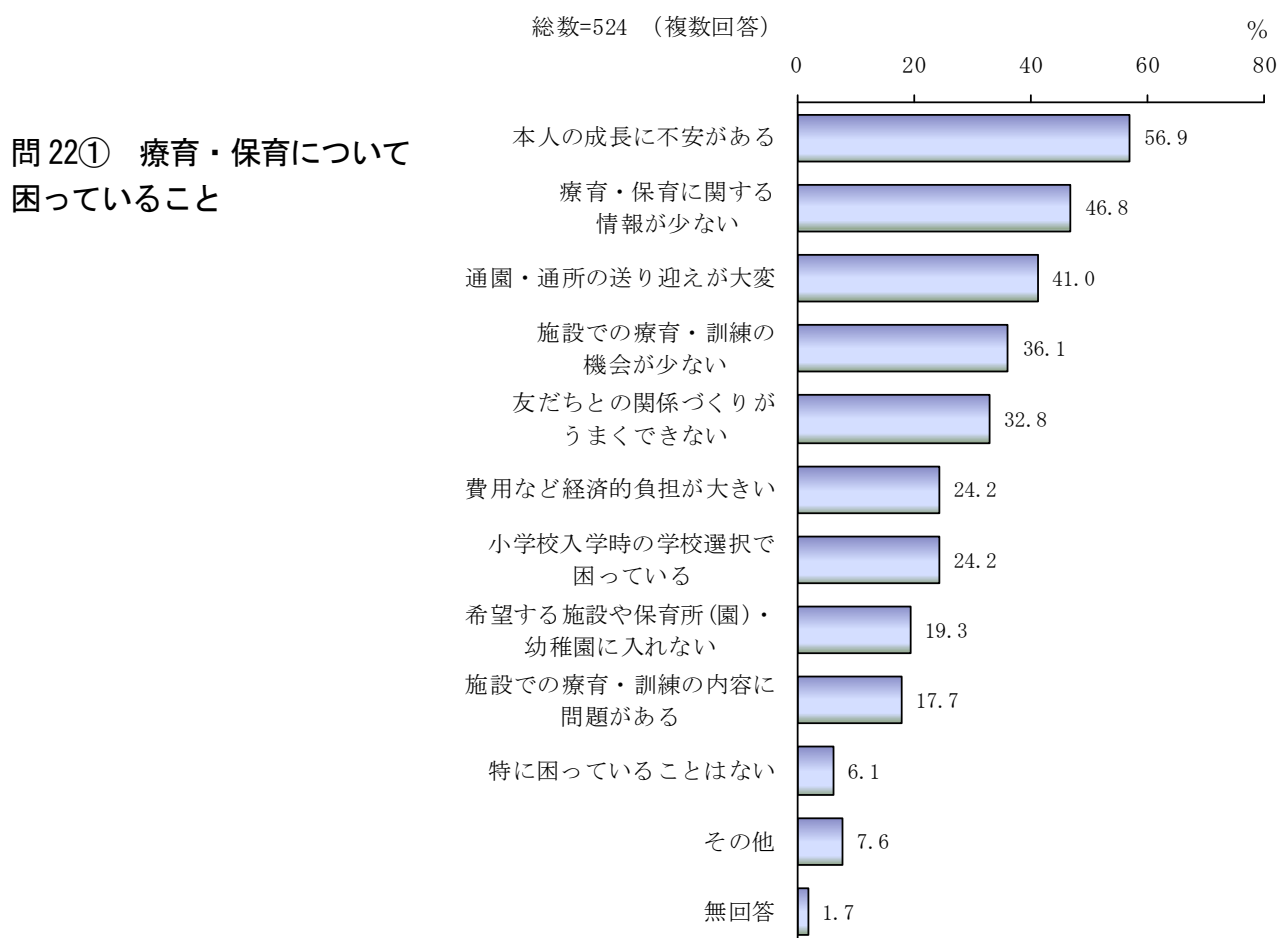
		全 体	産 ま れ て ま も な く 知 ら さ れ た	家 族 や 周 り の 人 が 気 づ い た	乳 幼 児 健 診 で 知 ら さ れ た	医 療 機 関 を 受 診 し た と き に 知 ら さ れ た	育 児 相 談 な ど で 知 ら さ れ た	保 育 所 (園)・ 幼 稚 園 の 職 員 が 気 づ い た	そ の 他	無 回 答
全体		524 100.0	149 28.4	92 17.6	54 10.3	69 13.2	17 3.2	27 5.2	82 15.6	34 6.5
障 害 に 気 づ い た 時 期	産まれたとき	152 100.0	132 86.8	1 0.7	2 1.3	2 1.3	- -	- -	9 5.9	6 3.9
	0歳	97 100.0	17 17.5	12 12.4	15 15.5	32 33.0	1 1.0	- -	17 17.5	3 3.1
	1歳	71 100.0	- -	22 31.0	11 15.5	11 15.5	2 2.8	1 1.4	20 28.2	4 5.6
	2歳	88 100.0	- -	26 29.5	14 15.9	12 13.6	9 10.2	6 6.8	15 17.0	6 6.8
	3歳	58 100.0	- -	18 31.0	11 19.0	2 3.4	2 3.4	14 24.1	7 12.1	4 6.9
	4～6歳	34 100.0	- -	10 29.4	1 2.9	5 14.7	1 2.9	4 11.8	7 20.6	6 17.6
	7歳以降	17 100.0	- -	3 17.6	- -	4 23.5	2 11.8	2 11.8	5 29.4	1 5.9
	無回答	7 100.0	- -	- -	- -	1 14.3	- -	- -	2 28.6	4 57.1

(3) 療育・保育について困っていること

問 22 保護者の方が、あて名のお子さんの療育・保育について困っている（または以前困ったことがある）ことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

全体では、「本人の成長に不安がある」が 56.9%、「療育・保育に関する情報が少ない」が 46.8%、「通園・通所の送り迎えが大変」が 41.0%、「施設での療育・訓練の機会が少ない」が 36.1%となっています。

障害種別ごとに見ると、知的障害のある方のほうが、「本人の成長に不安がある」、「療育・保育に関する情報が少ない」という回答が多くなっています。



	全体	療育・保育に関する情報が少ない	希望する施設や保育所(園)・幼稚園に入れない	施設での療育・訓練の機会が少ない	施設での療育・訓練の内容に問題がある	本人の成長に不安がある	友だちとの関係づくりがうまくできない	通園・通所の送り迎えが大変	費用など経済的負担が大きい	小学校入学時の学校選択で困っている	特に困っていることはない	その他	無回答
全体	524 100.0	245 46.8	101 19.3	189 36.1	93 17.7	298 56.9	172 32.8	215 41.0	127 24.2	127 24.2	32 6.1	40 7.6	9 1.7
障害の種類													
身体障害	268 100.0	102 38.1	51 19.0	87 32.5	40 14.9	136 50.7	51 19.0	126 47.0	73 27.2	45 16.8	21 7.8	24 9.0	4 1.5
知的障害	338 100.0	177 52.4	73 21.6	142 42.0	71 21.0	213 63.0	131 38.8	143 42.3	80 23.7	99 29.3	10 3.0	22 6.5	5 1.5
無回答	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	-	3 42.9	2 28.6	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	-	-

年齢との関係で見ると、「本人の成長に不安がある」以外では、0～5歳で「療育・保育に関する情報が少ない」が多くなっています。

問 22② 療育・保育について困っていること（年齢）

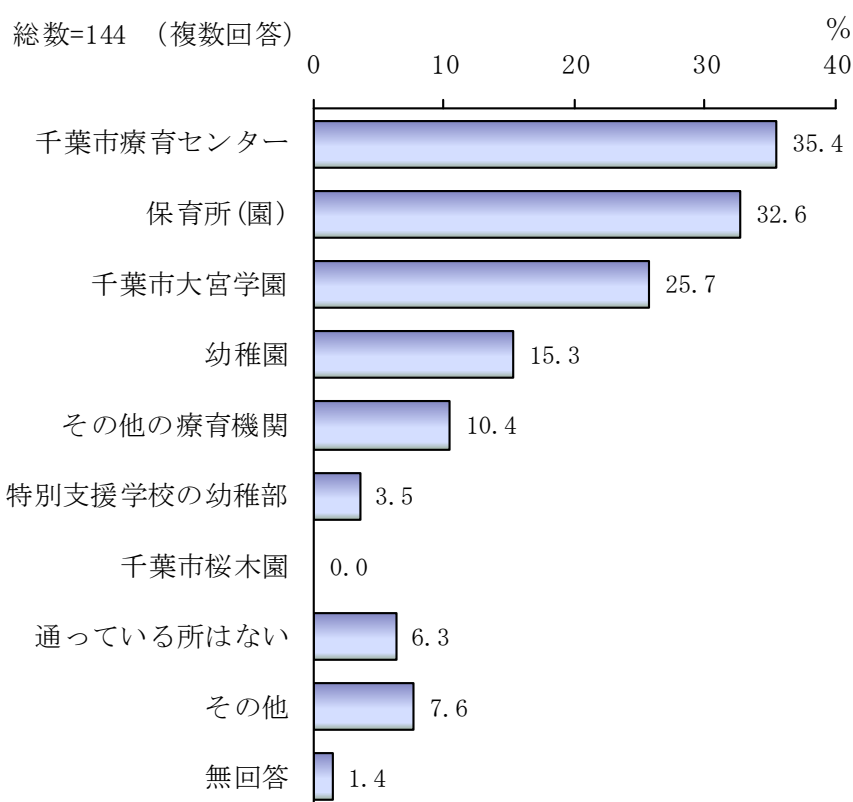
		全体	療育・保育に関する情報が少ない	希望する施設や保育所（園）・幼稚園に入れない	施設での療育・訓練の機会が少ない	施設での療育・訓練の内容に問題がある	本人の成長に不安がある	友だちとの関係づくりがうまくできない	通園・通所の送り迎えが大変	費用など経済的負担が大きい	小学校入学時の学校選択で困っている	特に困っていることはない	その他	無回答
	全体	524 100.0	245 46.8	101 19.3	189 36.1	93 17.7	298 56.9	172 32.8	215 41.0	127 24.2	127 24.2	32 6.1	40 7.6	9 1.7
年齢	0～2歳	30 100.0	24 80.0	5 16.7	12 40.0	6 20.0	18 60.0	6 20.0	8 26.7	7 23.3	3 10.0	— —	1 3.3	— —
	3～5歳	89 100.0	52 58.4	23 25.8	38 42.7	13 14.6	53 59.6	26 29.2	31 34.8	18 20.2	39 43.8	5 5.6	7 7.9	— —
	6～8歳	108 100.0	55 50.9	23 21.3	44 40.7	24 22.2	60 55.6	42 38.9	50 46.3	27 25.0	26 24.1	8 7.4	10 9.3	1 0.9
	9～11歳	108 100.0	49 45.4	15 13.9	41 38.0	26 24.1	61 56.5	34 31.5	46 42.6	28 25.9	27 25.0	9 8.3	8 7.4	4 3.7
	12～14歳	83 100.0	31 37.3	15 18.1	27 32.5	8 9.6	56 67.5	27 32.5	40 48.2	22 26.5	19 22.9	5 6.0	5 6.0	2 2.4
	15歳以上	83 100.0	25 30.1	14 16.9	20 24.1	10 12.0	37 44.6	32 38.6	31 37.3	18 21.7	6 7.2	4 4.8	8 9.6	1 1.2
	無回答	23 100.0	9 39.1	6 26.1	7 30.4	6 26.1	13 56.5	5 21.7	9 39.1	7 30.4	7 30.4	1 4.3	1 4.3	1 4.3

(4) 現在通っているところ（小学校入学前）

問 23 あて名のお子さんが「小学校入学前」の保護者の方にお聞きします。現在通っているところがありますか。（あてはまるものすべてに○）

「千葉市療育センター」が 35.4%、「保育所(園)」が 32.6%、「千葉市大宮学園」が 25.7%となっています。

問 23 現在通っているところ（小学校入学前）



	全体	保育所（園）	幼稚園	特別支援学校の幼稚部	千葉市療育センター	千葉市大宮学園	千葉市桜木園	その他の療育機関	通っている所はない	その他	無回答
全体	144 100.0	47 32.6	22 15.3	5 3.5	51 35.4	37 25.7	-	15 10.4	9 6.3	11 7.6	2 1.4
障害の種類	身体障害	70 100.0	19 27.1	4 5.7	5 7.1	22 31.4	11 15.7	8 11.4	9 12.9	6 8.6	2 2.9
	知的障害	93 100.0	32 34.4	18 19.4	-	35 37.6	32 34.4	10 10.8	1 1.1	7 7.5	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-

（５）小学校入学時の希望

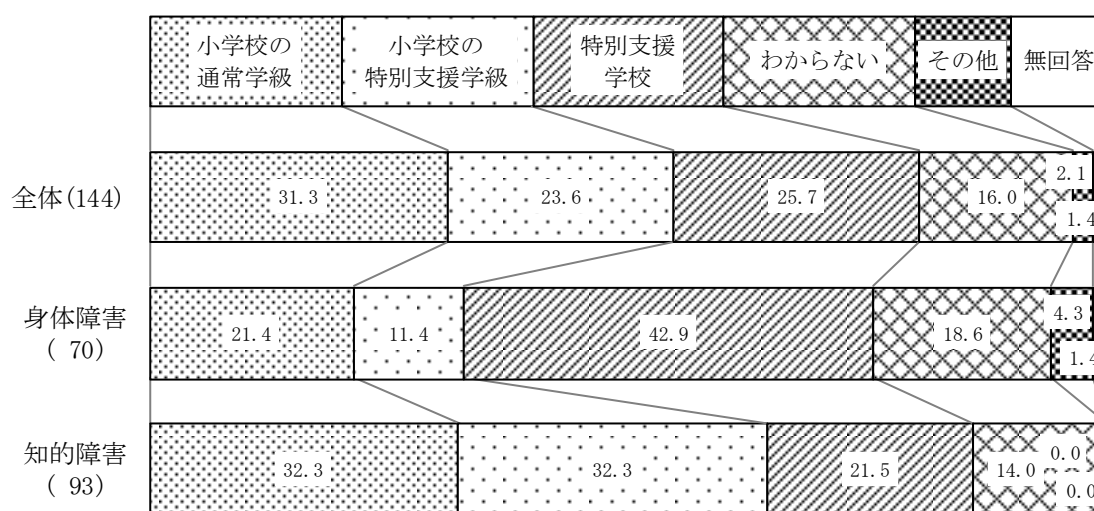
問 24 あて名のお子さんが「小学校入学前」の保護者の方にお聞きします。あて名のお子さんが小学校（小学部）に入学するとき、どの学校・学級に通わせたいと思いますか。
（最もあてはまるものひとつに○）

全体では、「小学校の通常学級」が31.3%、「小学校の特別支援学級」が23.6%、「特別支援学校」が25.7%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「特別支援学校」が多くなっています。

問 24 小学校入学時の希望

単位：％



6 学校・教育について

この章は、あて名のお子さんが在学中または卒業後の方にお聞きました。

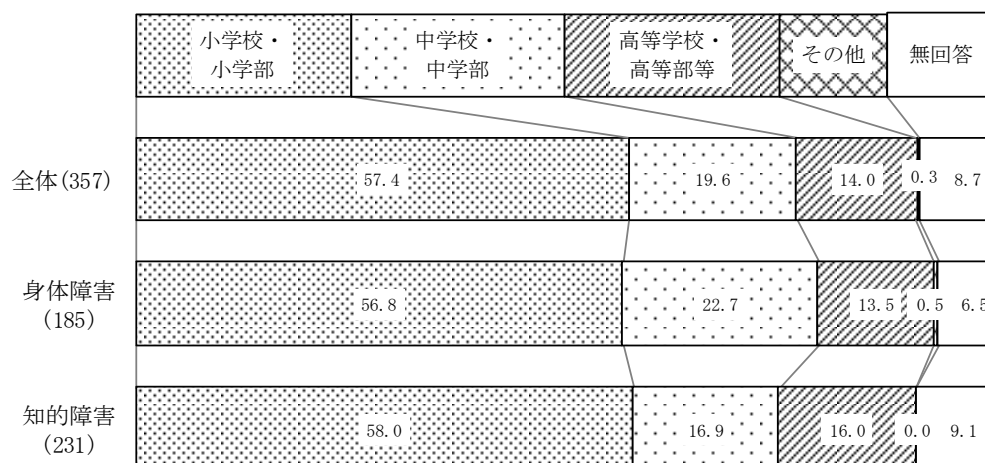
(1) 現在通っているところ（在学中・卒業後）

問 25 あなたは、主にどの学校・学級等に通っていますか。（最もあてはまるものひとつに○）

「小学校・小学部」が57.4%、「中学校・中学部」が19.6%、「高等学校・高等部等」が14.0%となっています。

問 25① 現在通っているところ（在学中・卒業後）

単位：％

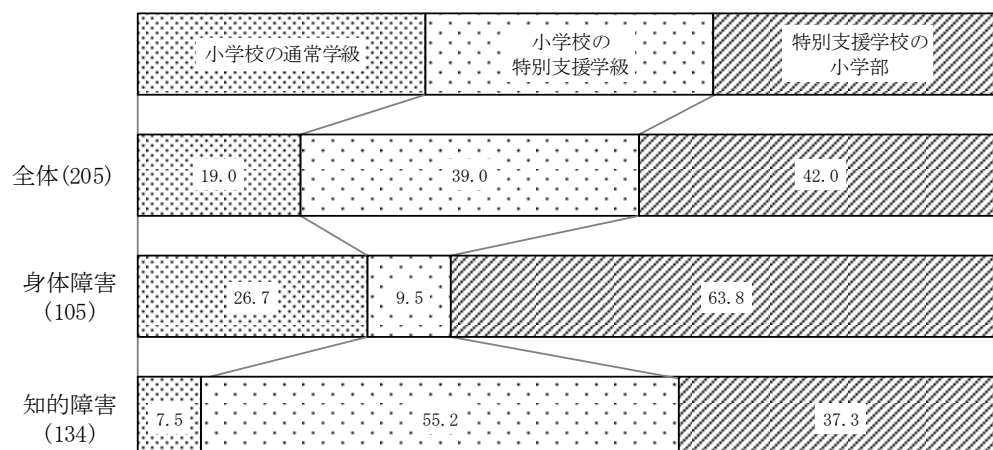


小学校・小学部に通っている方について見ると、「小学校の通常学級」が19.0%、「小学校の特別支援学級」が39.0%、「特別支援学校の小学部」が42.0%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「特別支援学校の小学部」が、知的障害のある方では、「小学校の特別支援学級」が多くなっています。

問 25② 現在通っているところ（小学校・小学部）

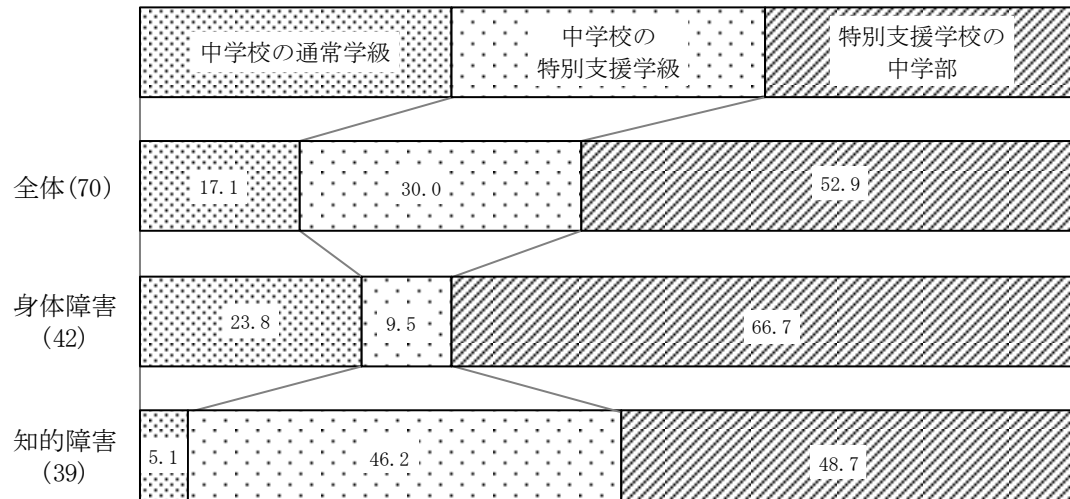
単位：％



中学校・中学部に通っている方について見ると、「中学校の通常学級」が17.1%、「中学校の特別支援学級」が30.0%、「特別支援学校の中学部」が52.9%となっています。

問 25③ 現在通っているところ（中学校・中学部）

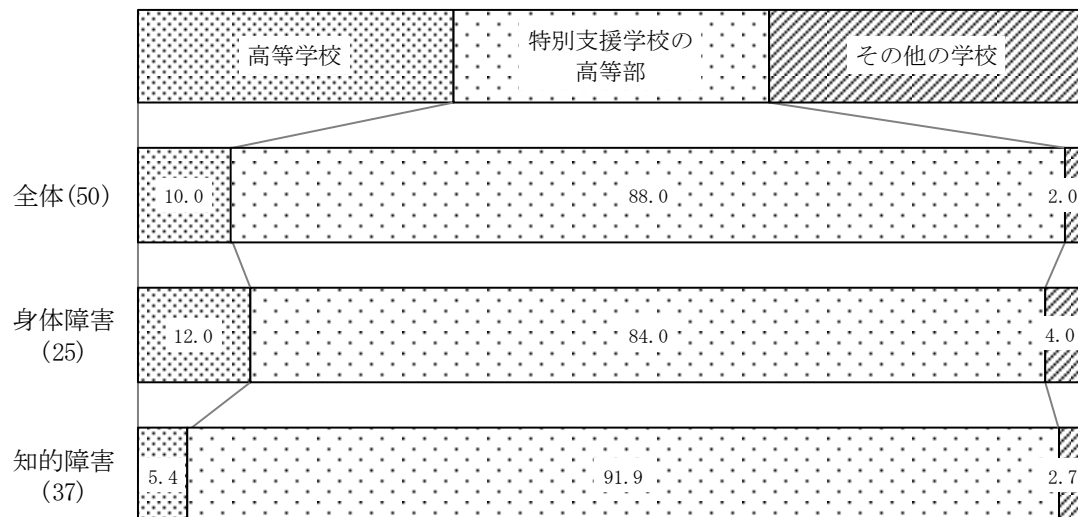
単位：%



高等学校・高等部等に通っている方について見ると、「高等学校」が10.0%、「特別支援学校の高等部」が88.0%、「その他の学校」が2.0%となっています。

問 25④ 現在通っているところ（高等学校・高等部等）

単位：%

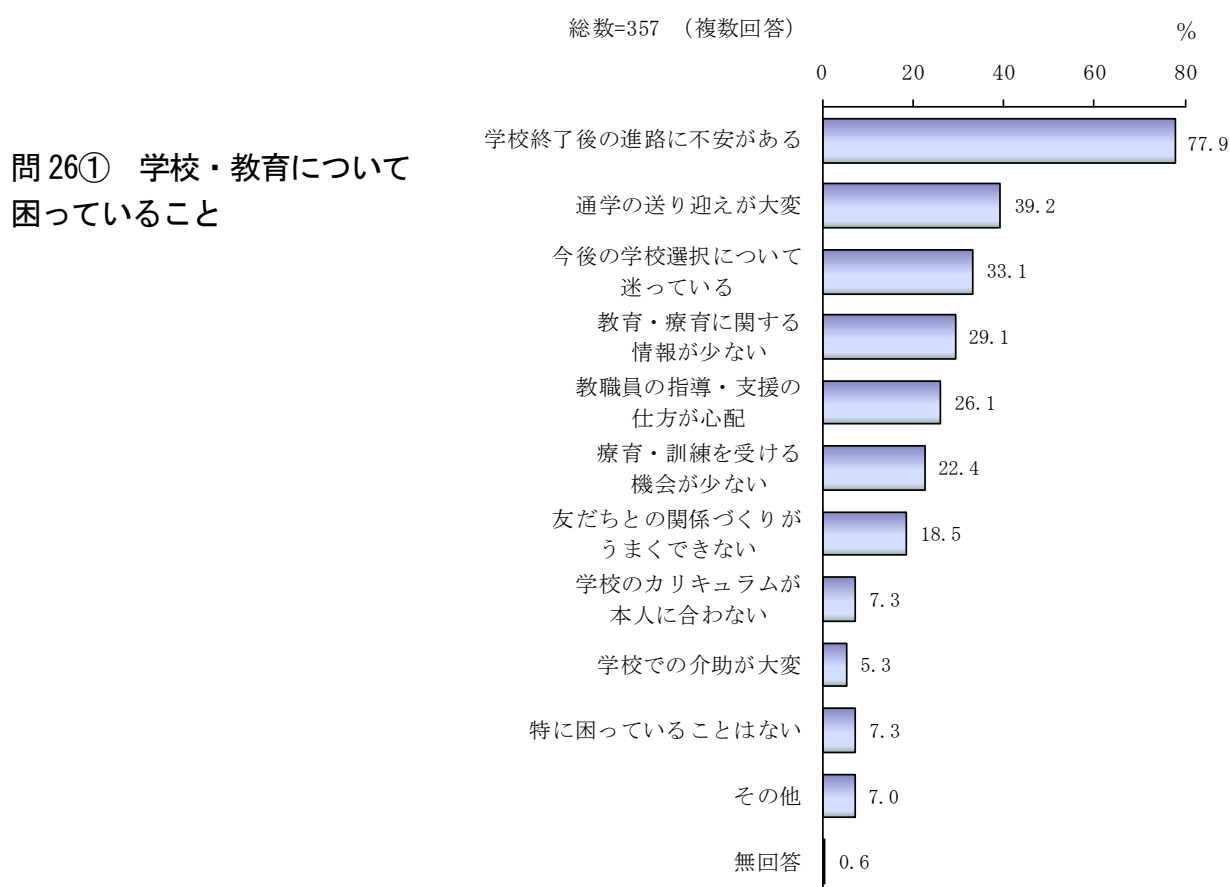


(2) 学校・教育について困っていること

問 26 あなたや保護者の方は、学校・教育について、どのようなことで困っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

全体では、「学校終了後の進路に不安がある」が 77.9%、「通学の送り迎えが大変」が 39.2%、「今後の学校選択について迷っている」が 33.1%、「教育・療育に関する情報が少ない」が 29.1%となっています。

障害種別ごとに見ると、知的障害のある方のほうが、「教育・療育に関する情報が少ない」、「今後の学校選択について迷っている」、「療育・訓練を受ける機会が少ない」という回答が多くなっています。



		全体	教育・療育に関する情報が少ない	学校での介助が大変	通学の送り迎えが大変	教職員の指導・支援の仕方が心配	学校のカリキュラムが本人に合わない	友だちとの関係づくりがうまくできない	療育・訓練を受ける機会が少ない	今後の学校選択について迷っている	学校終了後の進路に不安がある	特に困っていることはない	その他	無回答
	全体	357 100.0	104 29.1	19 5.3	140 39.2	93 26.1	26 7.3	66 18.5	80 22.4	118 33.1	278 77.9	26 7.3	25 7.0	2 0.6
障害の種類	身体障害	185 100.0	33 17.8	14 7.6	83 44.9	43 23.2	14 7.6	22 11.9	33 17.8	46 24.9	139 75.1	18 9.7	14 7.6	1 0.5
	知的障害	231 100.0	83 35.9	7 3.0	93 40.3	62 26.8	16 6.9	48 20.8	64 27.7	79 34.2	196 84.8	8 3.5	17 7.4	1 0.4
	無回答	5 100.0	1 20.0	-	-	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	2 40.0	-	-

現在通っているところとの関係で見ると、「学校終了後の進路に不安がある」という回答は、特別支援学校（小学部／中学部／高等部）や中学校の特別支援学級で、特に多くなっています。小学校の特別支援学級では、「今後の学校選択について迷っている」、特別支援学校の小学部では、「通学の送り迎えが大変」も多くなっています。

問 26② 学校・教育について困っていること（現在通っているところ）

	全体	教育・療育に関する 情報が少ない	学校での 介助が大変	通学の送り 迎えが大変	教職員の指導・支援の 仕方が心配	学校のカリキュラムが 本人に合わない	友だちとの関係づくりが うまくできない	療育・訓練を受ける 機会が少ない	今後の学校選択について 迷っている	学校終了後の進路に 不安がある	特に困っている ことはない	その他	無回答
全体	357 100.0	104 29.1	19 5.3	140 39.2	93 26.1	26 7.3	66 18.5	80 22.4	118 33.1	278 77.9	26 7.3	25 7.0	2 0.6
現在通 っているところ	小学校の通常学級	39 100.0	9 23.1	6 15.4	6 41.0	3 7.7	14 35.9	10 25.6	16 41.0	17 43.6	9 23.1	7 17.9	-
	小学校の特別支援学級	80 100.0	38 47.5	3 3.8	35 43.8	27 33.8	5 6.3	23 28.8	27 66.3	53 77.5	2 2.5	6 7.5	1 1.3
	特別支援学校の小学部	86 100.0	22 25.6	6 7.0	51 59.3	22 25.6	7 8.1	16 10.5	12 14.0	70 81.4	4 4.7	5 5.8	-
	中学校の通常学級	12 100.0	2 16.7	1 8.3	2 16.7	3 25.0	1 8.3	4 33.3	1 58.3	7 58.3	3 25.0	-	-
	中学校の特別支援学級	21 100.0	8 38.1	1 4.8	4 19.0	6 28.6	2 9.5	4 19.0	7 52.4	11 90.5	1 4.8	2 9.5	-
	特別支援学校の中学部	37 100.0	10 27.0	1 2.7	16 43.2	4 10.8	2 5.4	8 21.6	8 21.6	35 94.6	-	1 2.7	-
	高等学校	5 100.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-	2 40.0	1 20.0	4 80.0	1 20.0	-	-
	特別支援学校の高等部	44 100.0	7 15.9	-	17 38.6	5 11.4	3 6.8	6 13.6	3 6.8	40 90.9	1 2.3	3 6.8	-
	その他の学校	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	どこにも通っていない	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	無回答	31 100.0	7 22.6	1 3.2	9 29.0	9 29.0	3 9.7	4 12.9	4 12.9	6 19.4	23 74.2	5 16.1	1 3.2

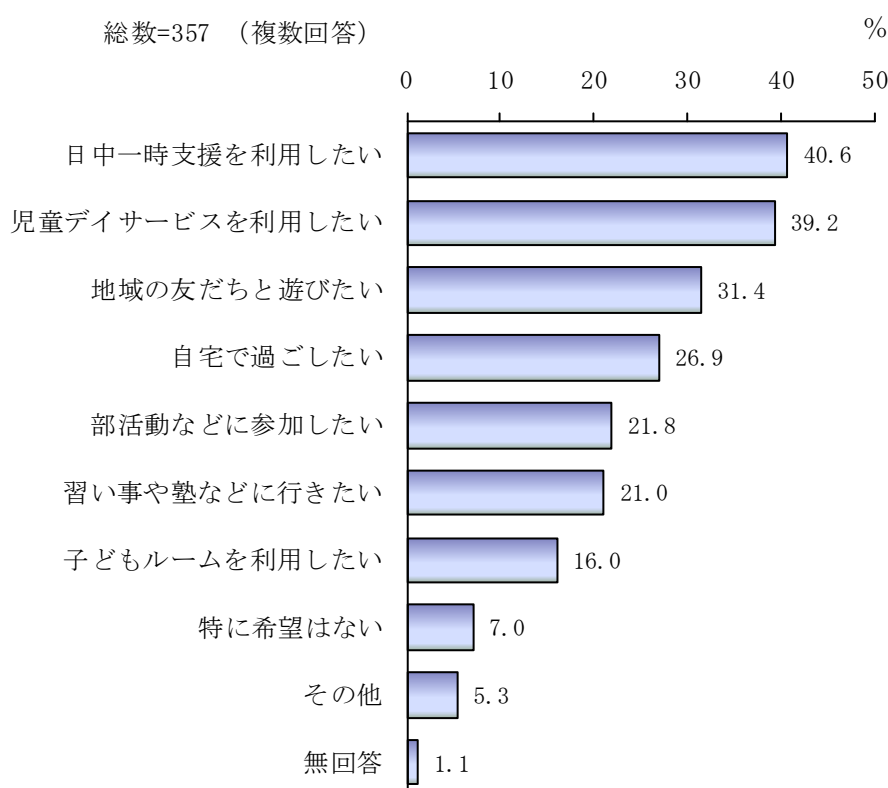
(3) 放課後や夏休みの過ごし方

問 27 あなたや保護者の方は、放課後や夏休みなどの過ごし方について、どのような希望をお持ちですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「日中一時支援を利用したい」が 40.6%、「児童デイサービスを利用したい」が 39.2%、「地域の友だちと遊びたい」が 31.4%となっています。

障害種別ごとに見ると、知的障害のある方のほうが、「日中一時支援を利用したい」、「児童デイサービスを利用したい」という回答が多くなっています。

問 27① 放課後や夏休みの過ごし方



		全体	自宅で過ごしたい	地域の友だちと遊びたい	児童デイサービスを利用したい	日中一時支援を利用したい	子どもルームを利用したい	部活動などに参加したい	習い事や塾などに行きたい	特に希望はない	その他	無回答
	全体	357 100.0	96 26.9	112 31.4	140 39.2	145 40.6	57 16.0	78 21.8	75 21.0	25 7.0	19 5.3	4 1.1
障害の種類	身体障害	185 100.0	54 29.2	58 31.4	69 37.3	64 34.6	23 12.4	31 16.8	29 15.7	13 7.0	9 4.9	2 1.1
	知的障害	231 100.0	56 24.2	64 27.7	108 46.8	115 49.8	49 21.2	54 23.4	48 20.8	9 3.9	16 6.9	2 0.9
	無回答	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	3 60.0	-	-

現在通っているところとの関係で見ると、小学校の通常学級では、「地域の友だちと遊びたい」、小学校の特別支援学級や特別支援学校の小学部・中学部では、「児童デイサービスを利用したい」、中学校の特別支援学級、特別支援学校の高等部では、「日中一時支援を利用したい」が多くなっています。

問 27② 放課後や夏休みの過ごし方（現在通っているところ）

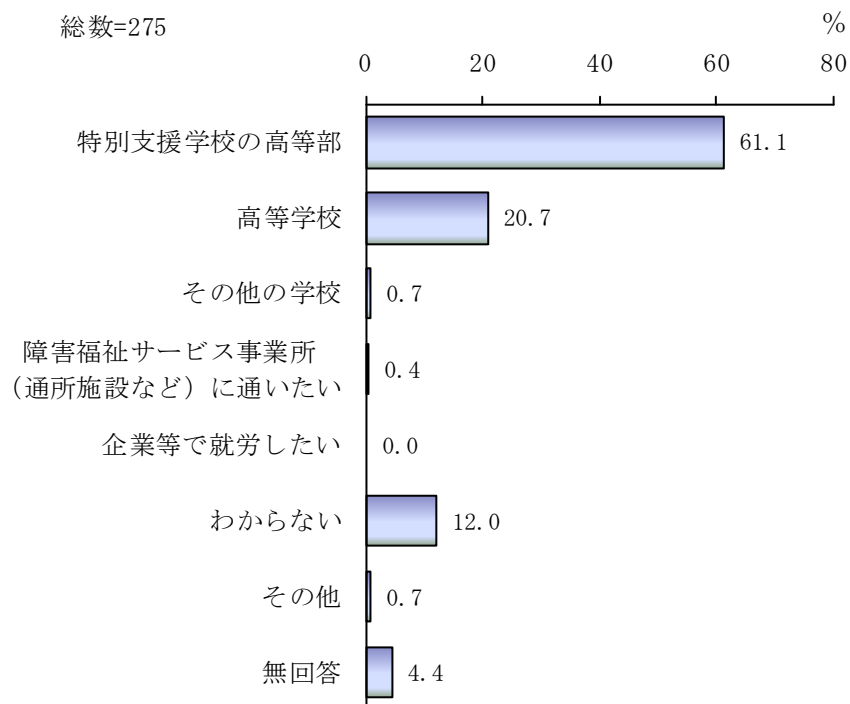
		全体	自宅で過ごしたい	地域の友だちと遊びたい	児童デイサービスを利用したい	日中一時支援を利用したい	子どもルームを利用したい	部活動などに参加したい	習い事や塾などにいきたい	特に希望はない	その他	無回答
	全体	357 100.0	96 26.9	112 31.4	140 39.2	145 40.6	57 16.0	78 21.8	75 21.0	25 7.0	19 5.3	4 1.1
現在通っているところ	小学校の通常学級	39 100.0	17 43.6	20 51.3	2 5.1	3 7.7	4 10.3	6 15.4	12 30.8	8 20.5	1 2.6	-
	小学校の特別支援学級	80 100.0	14 17.5	38 47.5	42 52.5	31 38.8	30 37.5	19 23.8	24 30.0	1 1.3	2 2.5	1 1.3
	特別支援学校の小学部	86 100.0	21 24.4	31 36.0	50 58.1	47 54.7	19 22.1	10 11.6	16 18.6	2 2.3	5 5.8	-
	中学校の通常学級	12 100.0	5 41.7	5 41.7	1 8.3	1 8.3	-	6 50.0	4 33.3	1 8.3	1 8.3	-
	中学校の特別支援学級	21 100.0	5 23.8	4 19.0	6 28.6	10 47.6	1 4.8	8 38.1	6 28.6	4 19.0	-	-
	特別支援学校の中学部	37 100.0	11 29.7	1 2.7	24 64.9	21 56.8	1 2.7	4 10.8	2 5.4	1 2.7	-	-
	高等学校	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	3 60.0	1 20.0	-	1 20.0	-
	特別支援学校の高等部	44 100.0	15 34.1	5 11.4	6 13.6	21 47.7	-	11 25.0	4 9.1	4 9.1	7 15.9	1 2.3
	その他の学校	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	どこにも通っていない	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	無回答	31 100.0	7 22.6	7 22.6	7 22.6	9 29.0	2 6.5	11 35.5	6 19.4	4 12.9	1 3.2	2 6.5

(4) 中学校卒業後の進路希望

問 28 小学校（小学部）、中学校（中学部）に通っている方にお聞きします。中学校卒業後、どのような進路を希望していますか。（最もあてはまるものひとつに○）

「特別支援学校の高等部」が61.1%、「高等学校」が20.7%となっています。

問 28① 中学校卒業後の進路希望



	全体	高等学校	特別支援学校の高等部	その他の学校	障害福祉サービス事業所（通所施設など）に通いたい	企業等で就労したい	わからない	その他	無回答
全体	275 100.0	57 20.7	168 61.1	2 0.7	1 0.4	-	33 12.0	2 0.7	12 4.4
障害の種類	身体障害	147 100.0	39 26.5	93 63.3	-	1 0.7	10 6.8	1 0.7	3 2.0
	知的障害	173 100.0	18 10.4	119 68.8	2 1.2	-	25 14.5	1 0.6	8 4.6
	無回答	4 100.0	1 25.0	2 50.0	-	-	-	-	1 25.0

現在通っているところとの関係で見ると、小学校、中学校の通常学級では、「高等学校」が少なくなっています。

問 28② 中学校卒業後の進路希望（現在通っているところ）

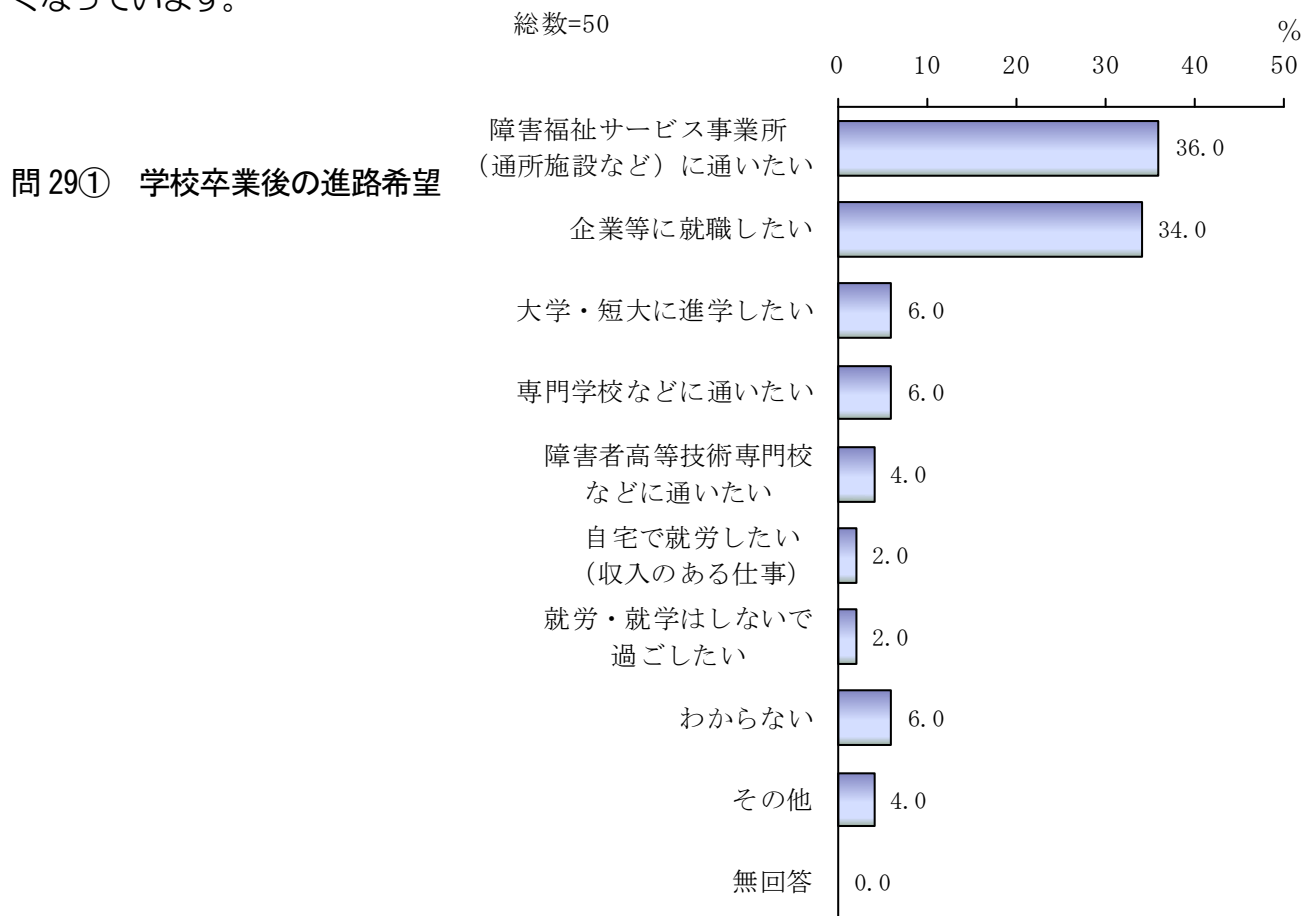
		全 体	高 等 学 校	特 別 支 援 学 校 の 高 等 部	そ の 他 の 学 校	障 害 福 祉 サ ー ビ ス 事 業 所 （ 通 所 施 設 な ど ） に 通 い た い	企 業 等 で 就 労 し た い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全体		275 100.0	57 20.7	168 61.1	2 0.7	1 0.4	- -	33 12.0	2 0.7	12 4.4
現 在 通 っ て い る と こ ろ	小学校の通常学級	39 100.0	28 71.8	5 12.8	- -	- -	- -	4 10.3	- -	2 5.1
	小学校の特別支援学級	80 100.0	11 13.8	44 55.0	1 1.3	- -	- -	18 22.5	1 1.3	5 6.3
	特別支援学校の小学部	86 100.0	6 7.0	67 77.9	- -	- -	- -	8 9.3	1 1.2	4 4.7
	中学校の通常学級	12 100.0	11 91.7	1 8.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	中学校の特別支援学級	21 100.0	- -	16 76.2	1 4.8	- -	- -	3 14.3	- -	1 4.8
	特別支援学校の中学部	37 100.0	1 2.7	35 94.6	- -	1 2.7	- -	- -	- -	- -

(5) 学校卒業後の進路希望

問 29 高等学校（高等部）に通っている方にお聞きします。学校卒業後、どのような進路を希望していますか。（最もあてはまるものひとつに○）

全体では、「障害福祉サービス事業所（通所施設など）に通いたい」が36.0%、「企業等に就職したい」が34.0%となっています。

障害種別ごとに見ると、知的障害のある方のほうが、「企業等に就職したい」という回答が多くなっています。



		全体	企業等に就職したい	大学・短大に進学したい	専門学校などに通いたい	障害者高等技術専門学校などに通いたい	障害福祉サービス事業所（通所施設など）に通いたい	自宅で就労したい（収入のある仕事）	就労・就学はしないで過ごしたい	わからない	その他	無回答
全体		50	17	3	3	2	18	1	1	3	2	-
		100.0	34.0	6.0	6.0	4.0	36.0	2.0	2.0	6.0	4.0	-
障害の種別	身体障害	25	3	3	3	1	10	1	1	2	1	-
		100.0	12.0	12.0	12.0	4.0	40.0	4.0	4.0	8.0	4.0	-
	知的障害	37	16	-	-	2	16	-	1	1	1	-
		100.0	43.2	-	-	5.4	43.2	-	2.7	2.7	2.7	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

現在通っているところとの関係で見ると、以下のようになっています。

問 29② 学校卒業後の進路希望（現在通っているところ）

		全体	企業等に就職したい	大学・短大に進学したい	専門学校などに通いたい	障害者高等技術専門学校などに通いたい	障害福祉サービス事業所に通いたい	自宅で就労したい	就労・就学はしないで過ごしたい	わからない	その他	無回答
	全体	50 100.0	17 34.0	3 6.0	3 6.0	2 4.0	18 36.0	1 2.0	1 2.0	3 6.0	2 4.0	-
現在通っているところ	高等学校	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	-	-	1 20.0	-
	特別支援学校の高等部	44 100.0	15 34.1	2 4.5	2 4.5	2 4.5	17 38.6	1 2.3	1 2.3	3 6.8	1 2.3	-
	その他の学校	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-

7 将来について

(1) 将来の暮らし方の希望

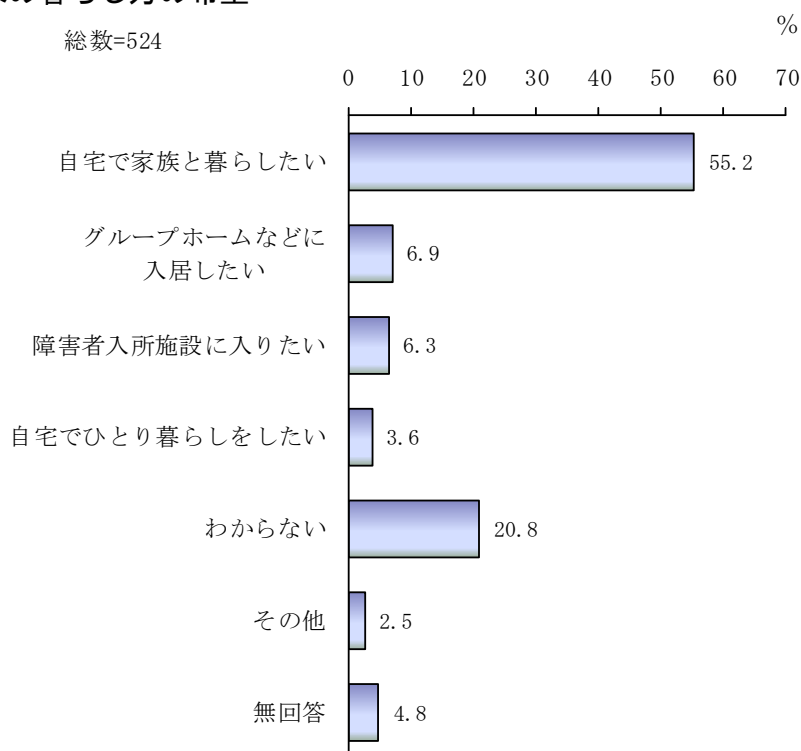
問30 あなたは将来、どのような暮らし方をしたいと思いますか。(最もあてはまるものひとつに○)

全体では、「自宅で家族と暮らしたい」が 55.2%、「グループホームなどに入居したい」が 6.9%、「障害者入所施設に入りたい」が 6.3%となっています。

障害種別ごとに見ると、「自宅で家族と暮らしたい」以外では、知的障害のある方で、「グループホームなどに入居したい」が多くなっています。

問30 将来の暮らし方の希望

総数=524



	全体	自宅で家族と暮らしたい	自宅でひとり暮らしをしたい	グループホームなどに入居したい	障害者入所施設に入りたい	わからない	その他	無回答
全体	524 100.0	289 55.2	19 3.6	36 6.9	33 6.3	109 20.8	13 2.5	25 4.8
障害の種類	身体障害	268 100.0	162 60.4	10 3.7	8 3.0	21 7.8	46 17.2	7 2.6
	知的障害	338 100.0	178 52.7	8 2.4	35 10.4	22 6.5	71 21.0	9 2.7
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	-	1 14.3	2 28.6	1 14.3

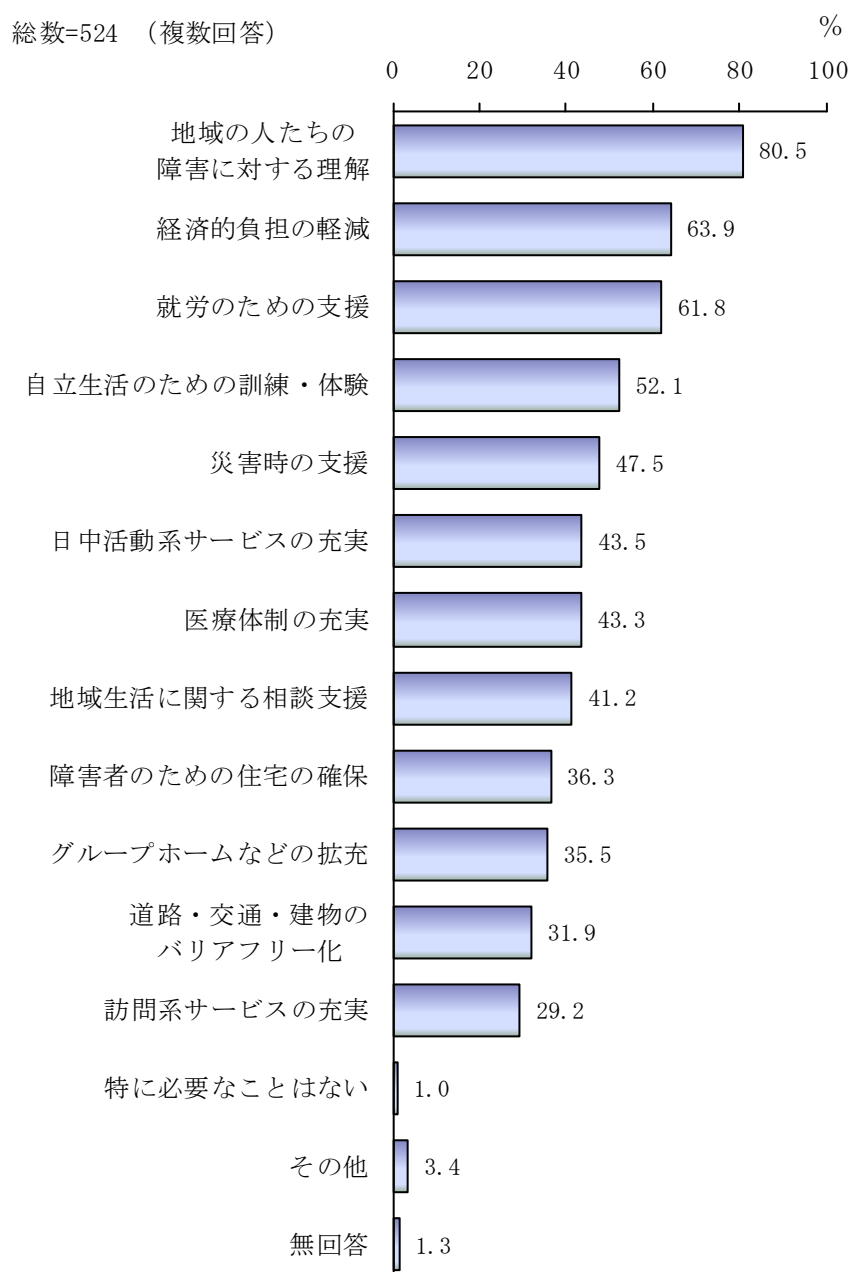
（２）地域生活のために必要なこと

問 31 あなたや保護者の方は、障害のある人が地域で生活していくためには何が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

全体では、「地域の人たちの障害に対する理解」が80.5%、「経済的負担の軽減」が63.9%、「就労のための支援」が61.8%、「自立生活のための訓練・体験」が52.1%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方のほうが、「医療体制の充実」、「災害時の支援」という回答が多くなっています。また、知的障害のある方のほうが、「就労のための支援」、「自立生活のための訓練・体験」、「日中活動系サービスの充実」という回答が多くなっています。

問 31 地域生活のために必要なこと



		全体	地域の人のための 障害に対する理解	地域生活に関する 相談支援	訪問系サービスの充実	日中活動系サービスの 充実	自立生活のための 訓練・体験	グループホームなどの 拡充	障害者のための 住宅の確保
	全体	524 100.0	422 80.5	216 41.2	153 29.2	228 43.5	273 52.1	186 35.5	190 36.3
障害の 種類	身体障害	268 100.0	201 75.0	95 35.4	86 32.1	109 40.7	99 36.9	72 26.9	86 32.1
	知的障害	338 100.0	285 84.3	151 44.7	96 28.4	176 52.1	206 60.9	155 45.9	133 39.3
	無回答	7 100.0	6 85.7	3 42.9	1 14.3	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3

		医療体制の充実	就労のための支援	災害時の支援	道路・交通・建物の バリアフリー化	経済的負担の軽減	特に必要なことはない	その他	無回答
	全体	227 43.3	324 61.8	249 47.5	167 31.9	335 63.9	5 1.0	18 3.4	7 1.3
障害の 種類	身体障害	146 54.5	117 43.7	143 53.4	124 46.3	173 64.6	4 1.5	11 4.1	3 1.1
	知的障害	127 37.6	241 71.3	154 45.6	82 24.3	222 65.7	- -	13 3.8	4 1.2
	無回答	2 28.6	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	1 14.3	- -	- -

8 サービスの利用について

(1) 訪問系サービスの利用状況・利用意向

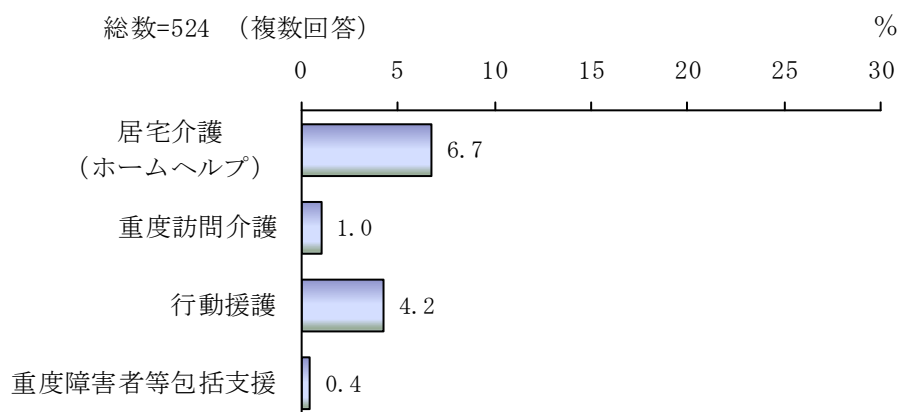
問 32 あなたは、次のような訪問系サービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

利用しているサービスについて見ると、全体では「居宅介護（ホームヘルプ）」が6.7%、「行動援護」が4.2%となっています。

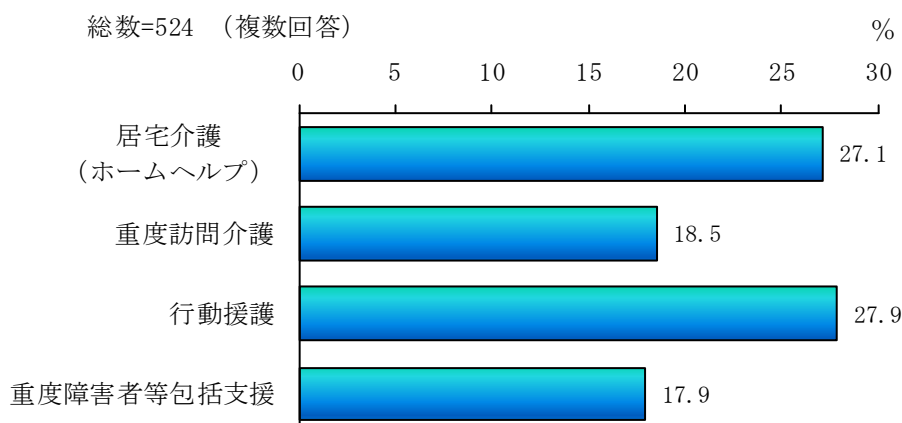
利用したいサービスについて見ると、全体では「行動援護」が27.9%、「居宅介護（ホームヘルプ）」が27.1%、「重度訪問介護」が18.5%、「重度障害者等包括支援」が17.9%となっています。

問 32 訪問系サービスの利用状況・利用意向

《利用状況》



《利用意向》



障害種別ごとに見ると、利用意向については、身体障害のある方で「居宅介護（ホームヘルプ）」が、知的障害のある方で「行動援護」が多くなっています。

《利用状況》

		全 体	（ホ ー ム 居 宅 介 護 ヘル プ）	重 度 訪 問 介 護	行 動 援 護	重 度 障 害 者 等 包 括 支 援	無 回 答
	全体	524 100.0	35 6.7	5 1.0	22 4.2	2 0.4	474 90.5
障 害 の 種 類	身体障害	268 100.0	27 10.1	5 1.9	5 1.9	2 0.7	238 88.8
	知的障害	338 100.0	21 6.2	－ －	22 6.5	1 0.3	303 89.6
	無回答	7 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	7 100.0

《利用意向》

		全 体	（ホ ー ム 居 宅 介 護 ヘル プ）	重 度 訪 問 介 護	行 動 援 護	重 度 障 害 者 等 包 括 支 援	無 回 答
	全体	524 100.0	142 27.1	97 18.5	146 27.9	94 17.9	289 55.2
障 害 の 種 類	身体障害	268 100.0	88 32.8	87 32.5	59 22.0	75 28.0	139 51.9
	知的障害	338 100.0	91 26.9	41 12.1	118 34.9	51 15.1	177 52.4
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	5 71.4

(2) 日中活動系サービスの利用状況・利用意向

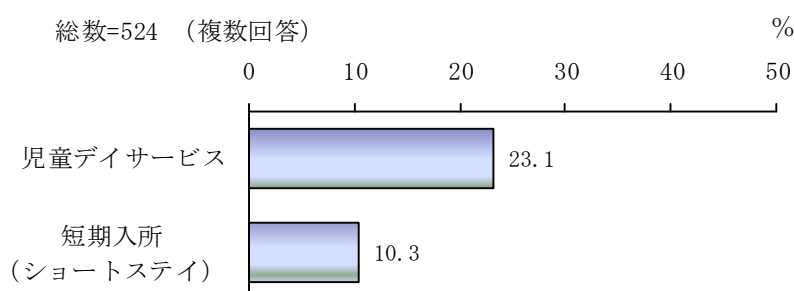
問 33 あなたは、次のような日中活動系サービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

利用しているサービスについて見ると、全体では、「児童デイサービス」が 23.1%、「短期入所（ショートステイ）」が 10.3%となっています。

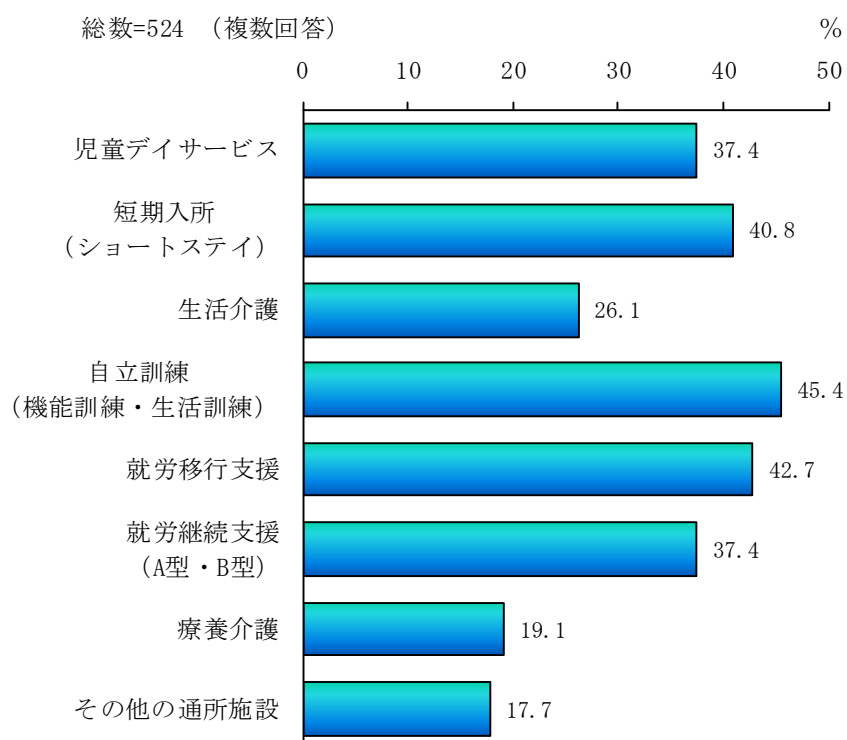
利用したいサービスについて見ると、全体では、「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」が 45.4%、「就労移行支援」が 42.7%、「短期入所（ショートステイ）」が 40.8%、「就労継続支援（A型・B型）」と「児童デイサービス」が、それぞれ 37.4%となっています。

問 33 日中活動系サービスの利用状況・利用意向

《利用状況》



《利用意向》



障害種別ごとに見ると、利用意向については、知的障害のある方で、「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」、「就労移行支援」、「就労継続支援（A型・B型）」が多くなっています。

《利用状況》

		全体	児童 デイサービス	（シ ョー ト ス テ イ） 短期 入所	無 回 答
	全体	524 100.0	121 23.1	54 10.3	380 72.5
障害 の 種 類	身体障害	268 100.0	46 17.2	41 15.3	202 75.4
	知的障害	338 100.0	104 30.8	32 9.5	221 65.4
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	5 71.4

《利用意向》

		全体	児童 デイサービス	（シ ョー ト ス テ イ） 短期 入所	生活 介護	自立 訓練（機能 訓練・生活 訓練）	就 労 移 行 支 援	（就 労 継 続 支 援 A型・B型）	療 養 介 護	そ の 他 の 通 所 施 設	無 回 答
	全体	524 100.0	196 37.4	214 40.8	137 26.1	238 45.4	224 42.7	196 37.4	100 19.1	93 17.7	131 25.0
障害 の 種 類	身体障害	268 100.0	100 37.3	113 42.2	88 32.8	104 38.8	77 28.7	78 29.1	66 24.6	44 16.4	79 29.5
	知的障害	338 100.0	132 39.1	157 46.4	92 27.2	179 53.0	168 49.7	160 47.3	56 16.6	69 20.4	60 17.8
	無回答	7 100.0	2 28.6	2 28.6	2 28.6	2 28.6	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	3 42.9

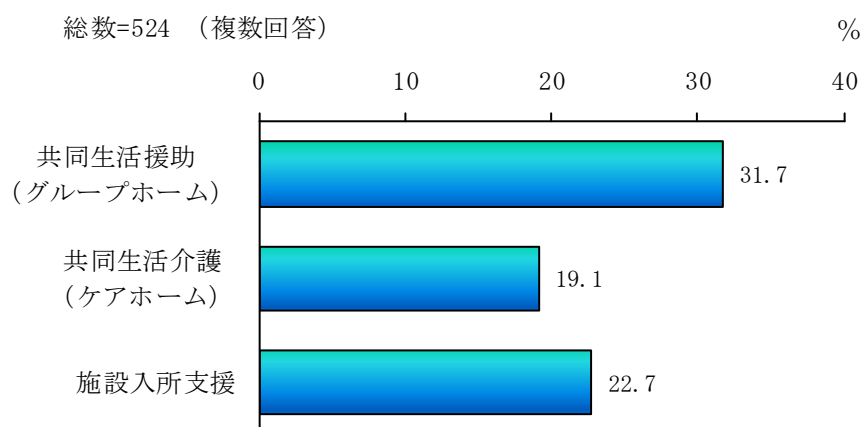
(3) 居住系サービスの利用意向

問34 あなたは、次のような居住系サービスを将来利用したいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「共同生活援助（グループホーム）」が31.7%、「施設入所支援」が22.7%、「共同生活介護（ケアホーム）」が19.1%となっています。

障害種別ごとに見ると、身体障害のある方では、「施設入所支援」が、知的障害のある方では、「共同生活援助（グループホーム）」が多くなっています。

問34 居住系サービスの利用意向



		全体	(グループホーム) 共同生活援助	(ケアホーム) 共同生活介護	施設入所支援	無回答
全体		524 100.0	166 31.7	100 19.1	119 22.7	277 52.9
障害の種類	身体障害	268 100.0	44 16.4	45 16.8	75 28.0	163 60.8
	知的障害	338 100.0	146 43.2	84 24.9	78 23.1	142 42.0
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	5 71.4

(4) 地域生活支援事業の利用状況・利用意向

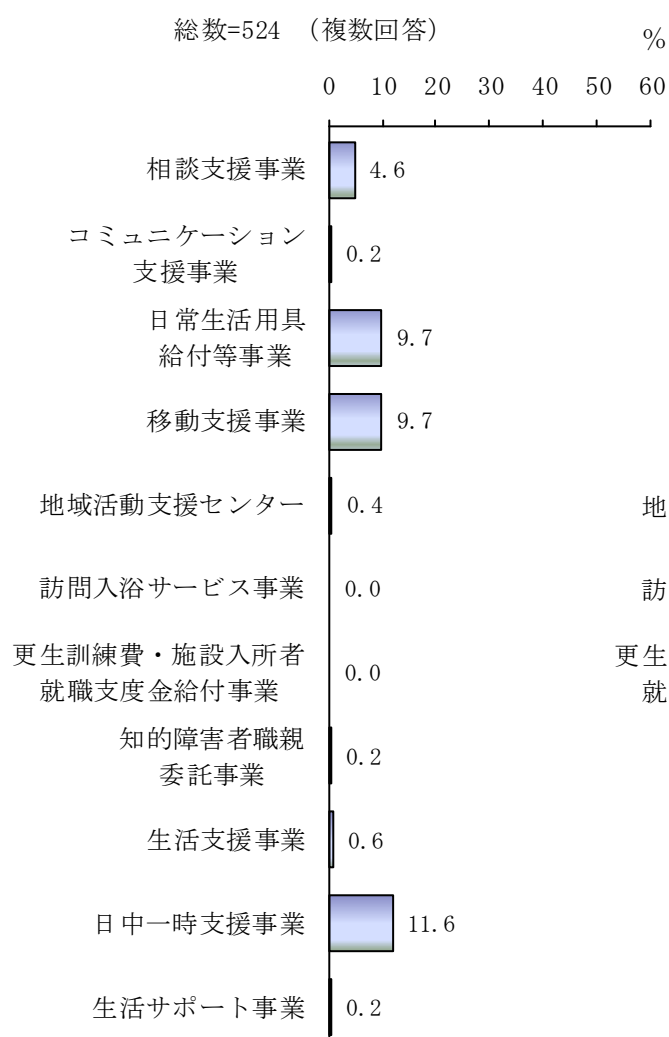
問 35 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

利用しているサービスについて見ると、「日中一時支援事業」が 11.6%、「日常生活用具給付等事業」と「移動支援事業」がそれぞれ 9.7% になっています。

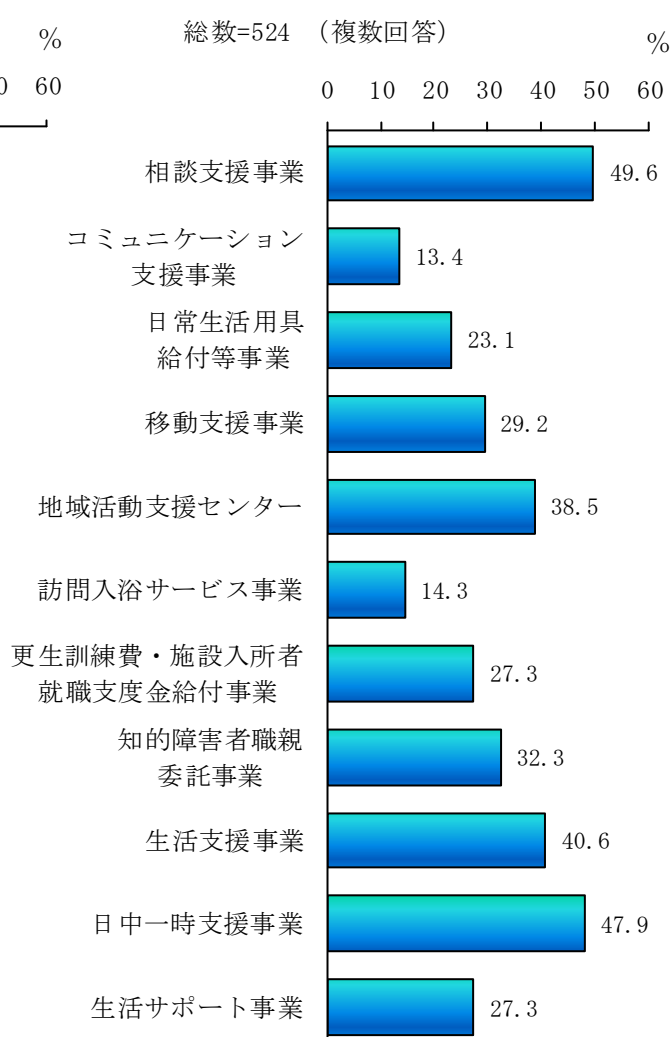
利用したいサービスについて見ると、全体では、「相談支援事業」が 49.6%、「日中一時支援事業」が 47.9%、「生活支援事業」が 40.6%、「地域活動支援センター」が 38.5% となっています。

問 35 地域生活支援事業の利用状況・利用意向

《利用状況》



《利用意向》



《利用状況》

		全体	相談支援事業	コミュニケーション支援事業	日常生活用具給付等事業	移動支援事業	地域活動支援センター	訪問入浴サービス事業	更生訓練費・施設入所者就職支度金給付事業	知的障害障害者職親委託事業	生活支援事業	日中一時支援事業	生活サポート事業	無回答
	全体	524 100.0	24 4.6	1 0.2	51 9.7	51 9.7	2 0.4	- -	- -	1 0.2	3 0.6	61 11.6	1 0.2	397 75.8
障害の種類	身体障害	268 100.0	10 3.7	1 0.4	51 19.0	33 12.3	- -	- -	- -	- -	1 0.4	31 11.6	1 0.4	191 71.3
	知的障害	338 100.0	17 5.0	- -	18 5.3	42 12.4	2 0.6	- -	- -	1 0.3	3 0.9	50 14.8	- -	252 74.6
	無回答	7 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 14.3	- -	6 85.7

《利用意向》

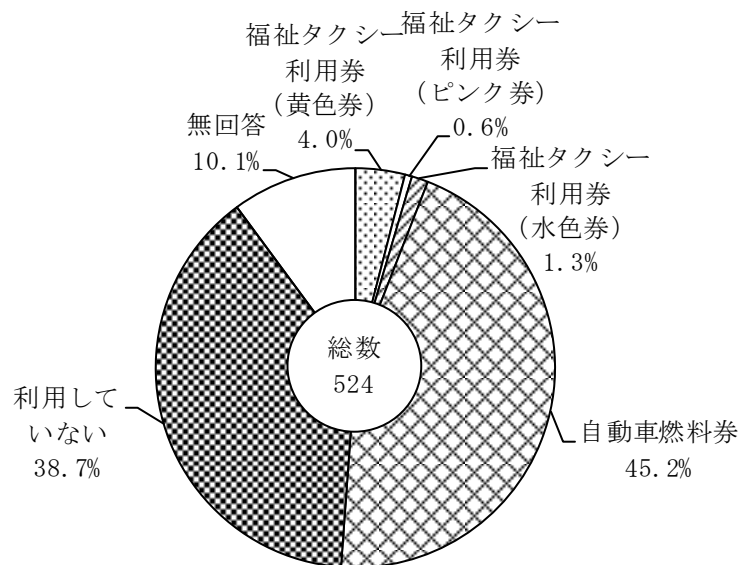
		全体	相談支援事業	コミュニケーション支援事業	日常生活用具給付等事業	移動支援事業	地域活動支援センター	訪問入浴サービス事業	更生訓練費・施設入所者就職支度金給付事業	知的障害障害者職親委託事業	生活支援事業	日中一時支援事業	生活サポート事業	無回答
	全体	524 100.0	260 49.6	70 13.4	121 23.1	153 29.2	202 38.5	75 14.3	143 27.3	169 32.3	213 40.6	251 47.9	143 27.3	116 22.1
障害の種類	身体障害	268 100.0	131 48.9	47 17.5	101 37.7	96 35.8	82 30.6	64 23.9	60 22.4	35 13.1	57 21.3	124 46.3	63 23.5	61 22.8
	知的障害	338 100.0	177 52.4	34 10.1	62 18.3	101 29.9	158 46.7	36 10.7	109 32.2	152 45.0	191 56.5	191 56.5	108 32.0	57 16.9
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	2 28.6	2 28.6	3 42.9

（５）福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成の利用状況

問 36 あなたは、福祉タクシー利用券や自動車燃料券を利用していますか。利用している方は、その種類（券の色）もお答えください。（あてはまるものひとつに○）

「自動車燃料券」が45.2%、「福祉タクシー利用券（黄色券）」が4.0%、「福祉タクシー利用券（水色券）」が1.3%、「福祉タクシー利用券（ピンク券）」が0.6%となっています。

問 36 福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成の利用状況



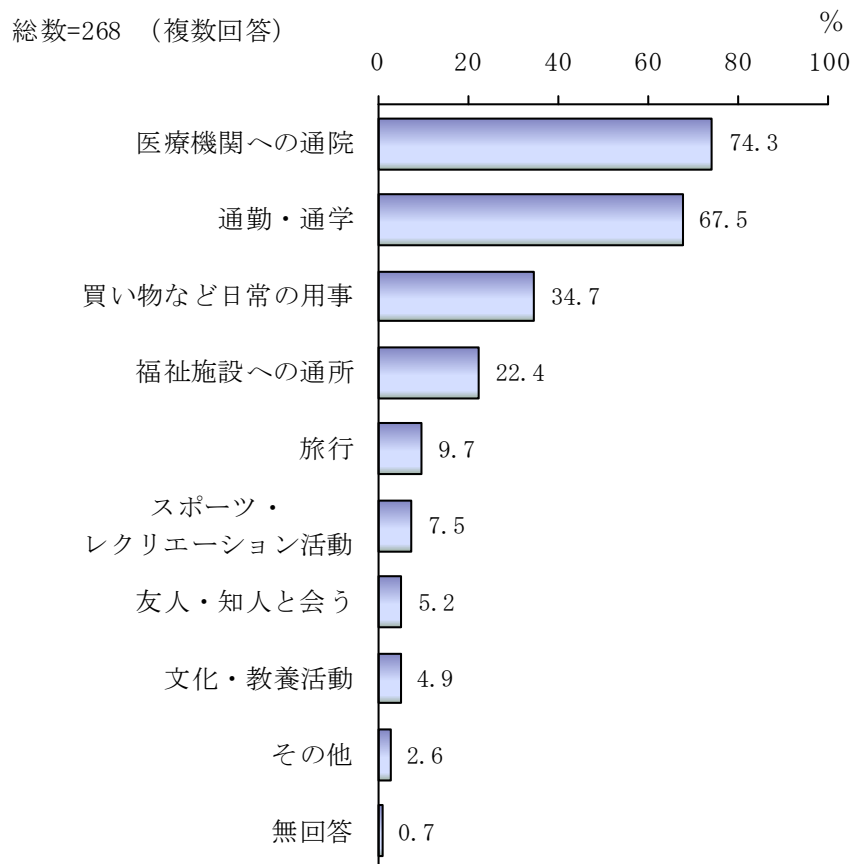
		全体	福祉 タクシー 利用券 （黄色券）	福祉 タクシー 利用券 （ピンク券）	福祉 タクシー 利用券 （水色券）	自動車 燃料券	利用 してい ない	無 回 答
全体		524 100.0	21 4.0	3 0.6	7 1.3	237 45.2	203 38.7	53 10.1
障害 の 種 類	身体障害	268 100.0	14 5.2	3 1.1	7 2.6	182 67.9	45 16.8	17 6.3
	知的障害	338 100.0	9 2.7	1 0.3	2 0.6	124 36.7	166 49.1	36 10.7
	無回答	7 100.0	1 14.3	-	-	2 28.6	3 42.9	1 14.3

（６）福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成の利用目的

問 37 問 36 でいずれかの券を利用している（１～４番）と回答した方にお聞きします。
 タクシー券・自動車燃料券の主な使い道は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「医療機関への通院」が74.3%、「通勤・通学」が67.5%、「買い物など日常の用事」が34.7%、「福祉施設への通所」が22.4%となっています。

問 37① 福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成の利用目的



	全体	通勤・通学	福祉施設への通所	医療機関への通院	買い物など日常の用事	文化・教養活動	スポーツ・レクリエーション活動	旅行	友人・知人と会う	その他	無回答
全体	268 100.0	181 67.5	60 22.4	199 74.3	93 34.7	13 4.9	20 7.5	26 9.7	14 5.2	7 2.6	2 0.7
障害の種類											
身体障害	206 100.0	134 65.0	43 20.9	160 77.7	64 31.1	12 5.8	13 6.3	20 9.7	12 5.8	4 1.9	2 1.0
知的障害	136 100.0	103 75.7	34 25.0	97 71.3	54 39.7	5 3.7	11 8.1	13 9.6	7 5.1	3 2.2	1 0.7
無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-

券の種類との関係で見ると、「医療機関への通院」以外では、自動車燃料券で「通勤・通学」が多くなっています。

問 37② 福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成の利用目的（券の種類）

		全体	通勤・通学	福祉施設への通所	医療機関への通院	買い物など日常の用事	文化・教養活動	レクリエーション・スポーツ・活動	旅行	友人・知人と会う	その他	無回答
	全体	268 100.0	181 67.5	60 22.4	199 74.3	93 34.7	13 4.9	20 7.5	26 9.7	14 5.2	7 2.6	2 0.7
券の種類	福祉タクシー利用券	31 100.0	8 25.8	6 19.4	24 77.4	9 29.0	1 3.2	3 9.7	1 3.2	1 3.2	3 9.7	— —
	自動車燃料券	237 100.0	173 73.0	54 22.8	175 73.8	84 35.4	12 5.1	17 7.2	25 10.5	13 5.5	4 1.7	2 0.8

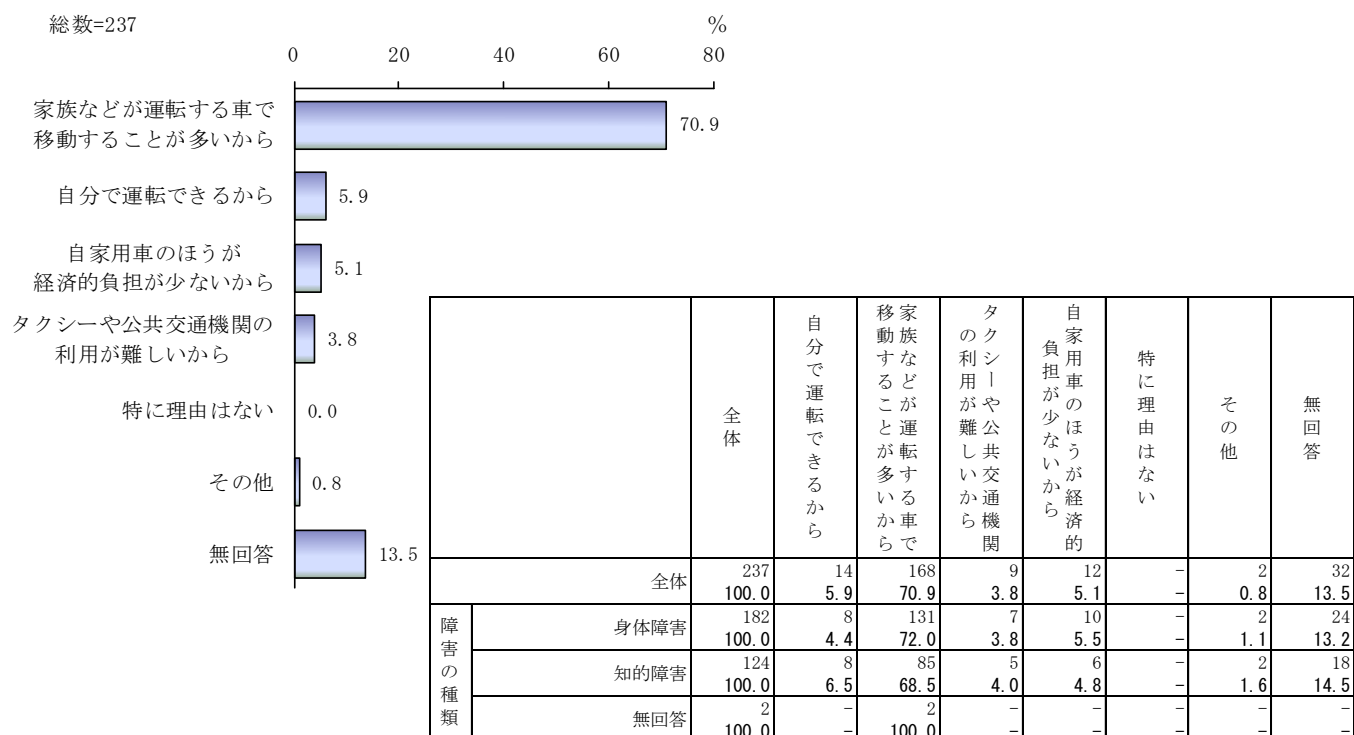
（7）自動車燃料券を選んでいる理由

問 38 問 36 で自動車燃料券を利用している（4番）と回答した方にお聞きします。

福祉タクシー利用券ではなく、自動車燃料券を選んでいる理由は何ですか。（最もあてはまるものひとつに○）

「家族などが運転する車で移動することが多いから」が 70.9%と、特に多くなっています。

問 38 自動車燃料券を選んでいる理由



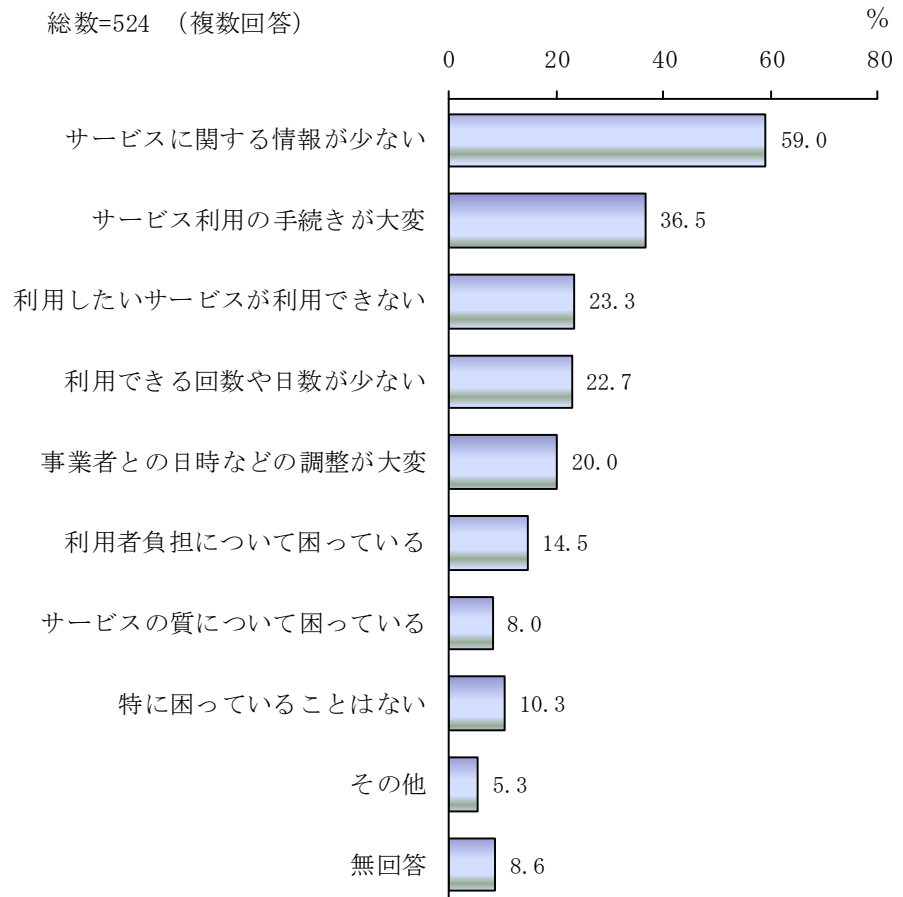
(8) サービスを利用する上で困っていること

問 39 あなたや保護者の方には、障害福祉サービスなどの利用に関して困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「サービスに関する情報が少ない」が59.0%、「サービス利用の手続きが大変」が36.5%、「利用したいサービスが利用できない」が23.3%、「利用できる回数や日数が少ない」が22.7%となっています。

総数=524 (複数回答)

問 39 サービスを利用する上で困っていること



		全体	サービスに関する情報が少ない	利用したいサービスが利用できない	サービス利用の手続きが大変	事業者との日時などの調整が大変	利用できる回数や日数が少ない	サービスの質について困っている	利用者負担について困っている	特に困っていることはない	その他	無回答
	全体	524	309	122	191	105	119	42	76	54	28	45
		100.0	59.0	23.3	36.5	20.0	22.7	8.0	14.5	10.3	5.3	8.6
障害の種類	身体障害	268	142	71	108	59	58	26	47	29	18	23
		100.0	53.0	26.5	40.3	22.0	21.6	9.7	17.5	10.8	6.7	8.6
	知的障害	338	215	83	123	81	92	25	48	26	16	25
		100.0	63.6	24.6	36.4	24.0	27.2	7.4	14.2	7.7	4.7	7.4
	無回答	7	4	2	2	-	2	-	1	2	-	-
		100.0	57.1	28.6	28.6	-	28.6	-	14.3	28.6	-	-

(9) 利用者負担の負担感

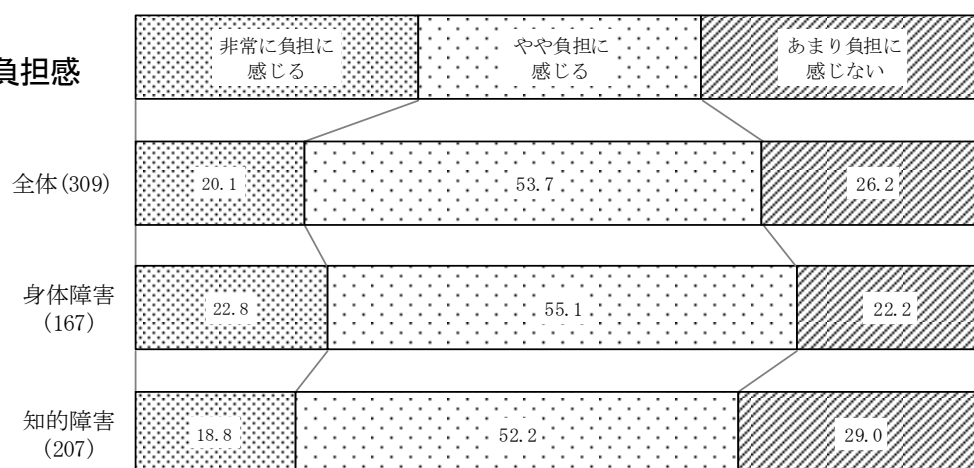
問 40 保護者の方にお聞きします。障害福祉サービスの利用者負担について、どのように感じていますか。(あてはまるものひとつに○)

※ この設問では、利用者負担を支払っている方の集計結果のみを掲載しています。

「非常に負担に感じる」が20.1%、「やや負担に感じる」が53.7%、「あまり負担に感じない」が26.2%となっています。

単位:%

問 40 利用者負担の負担感



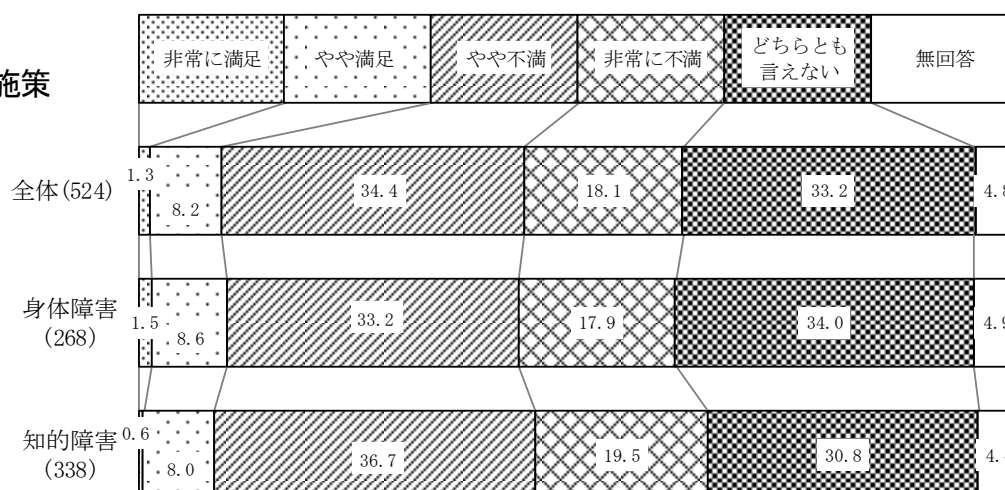
9 市の障害者施策について

問 41 あなたや保護者の方は、市の障害者施策について、どのように感じていますか。(あてはまるものひとつに○)

「非常に満足」が1.3%、「やや満足」が8.2%、「やや不満」が34.4%、「非常に不満」が18.1%となっています。

単位:%

問 41 市の障害者施策について



10 自由意見

問 42 障害福祉に関するご意見やご要望、今後利用したい福祉サービスなどありましたら、ご自由にお書きください。（自由記述）

自由意見には、298 件の回答をいただきました。「福祉サービス」に関する意見が 54.4%、「行政・制度」に関する意見が 42.3%、「療育・教育」に関する意見が 41.3%となっています。

問 42 自由意見

		全体	福祉サービス	医療・健康	生活環境	療育・教育	将来について	経済事情・経済的支援	行政・制度	その他
障害の種類	全体	298 100.0	162 54.4	47 15.8	21 7.0	123 41.3	68 22.8	65 21.8	126 42.3	33 11.1
	身体障害	152 100.0	97 63.8	29 19.1	17 11.2	47 30.9	33 21.7	35 23.0	69 45.4	13 8.6
	知的障害	202 100.0	107 53.0	33 16.3	12 5.9	98 48.5	51 25.2	41 20.3	77 38.1	25 12.4

※ 複数の分野にわたる回答が多いため、意見数の合計は回答数を上回っています。

◆ 自由意見の概要 ※ 紙幅の関係で、内容を抜粋・要約している場合があります。

① 福祉サービス（162 件）

利用したいサービスが利用できないという意見や、補装具・日常生活用具に関する意見、福祉情報の提供に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
使いたくても使えないサービスが多すぎる。基準が厳しすぎませんか。手続きも大変で、やろうという気がなくなってしまう。利用者の立場も考えてください。	知的障害	5 歳 女性 (家族)
同じくらいの年齢、障害なのに、居宅介護の回数、時間にばらつきがあり、移動支援も受けている子がいるのに、うちの子はカットされてしまったが、どうしてでしょうか。	知的障害	3 歳 男性 (家族)

施設の短期入所や日中一時支援の予約がなかなかできない。桜木園などの予約方法を見直してほしい。重度障害者の利用できる施設が少ない。予約も取りにくく、介護する親は仕事をしたり、病院へ行くなど普通の生活ができない。桜木園は一番信頼できる施設なので、予約方法だけ何とかしてほしいと、いつも願っています。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	補聴器 女性 (家族)
いろいろなサービスがあり、たくさん利用したいと思っていますが、身体に障害があると受け入れていただける事業所が少ないです。事業所の方も人手が足りなかったり、費用がかさんだりするので、断らざるを得ない状況のようです。施設をたくさん増やしていただけると良いと思います。特に短期入所と卒業後の行き先がないのが不安です。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	13 歳 男性 (家族)
車で移動するとき、運転者の他にもう一人介助者が必要なので、通院を含め、なかなか外出することができません。ヘルパーにも入ってもらっていますが、通院介助はできないと言われました。制度の壁があって、本当に必要な介助を受けられません。介助者が本当に必要としていることに耳を傾け、積極的な支援をしていただけたらと思います。	身体障害 (肢体不自由)	1 歳 男性 (家族)
兄弟が他にもいて、父親も留守が多いので、ホームヘルプや入浴介助など、とても助かっています。利用者負担の減額が今のまま続いてほしいです。ヘルパーが少ないようで、都合がつかないときもあり、他の事業所も人手が少ないとのことで契約できず困っています。(利用したいサービスを利用できないという意見：33 件)	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	16 歳 女性 (家族)
生まれてすぐ補聴器をつくるとき、年齢制限があり、福祉補助が受けられないと言われました。結局医師の協力で補助を受けられましたが、補聴器はどんなに軽度難聴でも、言葉を獲得するために小さいときからつけていなければ意味がないのです。また、補聴器の買い換えは5年に一度と決まっていますが、乳幼児が装用するものが、5年ももつはずがありません。	身体障害 (聴覚・平衡 機能障害)	7 歳 男性 (家族)
日常生活用具(おむつ)をもう少し増やしてもらいたい。小さいお子さんと同額というのは納得できない。	身体障害 (肢体不自由)	15 歳 男性 (家族)
車いすなどをつくる際に、所得制限によって1割全て支払うのは不公平である。特に子どものうちはサイズが変わる上、障害が重いと付属品も多く高価になる。(補装具・日常生活用具に関する意見：14 件)	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	15 歳 女性 (家族)
福祉に関する情報が全く入ってきません。同じ障害を持つお母さんからの情報しかありません。障害を持つ親がどうやって育てていったらいいのか、私には相談する相手がいませんでした。もし定期的に相談できる人が家に訪ねてきて、話を聞いてくれたり、アドバイスをくれたら、もっと子どもにしてあげることがあったのではないかと思います。	知的障害	9 歳 女性 (家族)
福祉サービスはいろいろあるようですが、自分の子がどんなサービスを利用できるのかよくわかりません。子の成長とともに家族の負担、心配も変化していきますので、生活をコーディネートしていただけるようなケースワーカーが近くにいと良いと思います。(福祉情報の提供に関する意見：31 件)	身体障害 (肢体不自由)	16 歳 女性 (家族)

ガソリン券をいただいても、セルフスタンドでは使えず、家の近くに使えるスタンドがありません。車は移動になくってはならないものですので助かっていますが、どのスタンドでも利用できるようにしてほしいです。（自動車燃料費助成に関する意見：7件）	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	13 歳 女性 (家族)
---	-------------------------	--------------------

② 医療・健康（47 件）

医療費助成に関する意見や、医療的ケアに関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
医療費の所得制限をなくしてほしい。常に障害についての受診、また障害を持った上での体の弱さで、感染症にかかることが多い。時にはこじらせ、入院もある。医療費がおりなくなったらどこにも行けない。PTや定期検診も減らさなければと考えてしまう。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	8 歳 女性 (家族)
体が弱いため、年に数回入院します。突然の入院は経済的な負担がとても大きいです。障害者（児）も乳幼児のように、病院側に証明書類を提示すれば医療費を払わないで済むようにしてもらいたいです。後日に請求して戻ってくるものの、時間もかかるし、退院時などに負担が重くのしかかってきます。（医療費助成に関する意見：23 件）	知的障害	11 歳 女性 (家族)
今年の春、小学生になる息子がおります。放課後の預かりについて、業者はあっても、吸引の必要な息子を預かっただけの業者は一つもありません。「医療的ケア」ということで、全てお断りされました。医療的ケアの必要な子どもの親は働くなと言われているようです。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	6 歳 男性 (家族)

③ 生活環境（21 件）

バリアフリー化に関する意見や、災害時の対応に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
車いすの生活には不自由なことがたくさんあります。まず第一にバリアフリーをお願いしたいです。今後小・中・高校と進学していくにあたって、これが一番ネックとなります。学校や公共施設のバリアフリー化や、健常者の方との共存に力を入れているところもあるので、千葉市でも、ご配慮いただけたらと切に願います。	身体障害 (肢体不自由)	4 歳 男性 (家族)
我が家は4年前に新築しました。そのときはそれなりに考え、もちろんバリアフリーにしましたが、子どもは成長し親と同じ位の体重になり、状態も悪化しさらに住宅改修が必要となりました。ところが10年位前に前の家で住宅改修をしていたため、その制度が利用できませんでした。どうか適正な審査をして、必要な時に受けられる補助があればと思います。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	15 歳 男性 (家族)

目の不自由な人のために青信号になったとき、音が出る信号がありますが、そのようにいつでもどこでも、伝言板みたいに目で見てわかるようなものがあると良いと思います。電車の中にある、次の駅名が出る電光表示のようなものです。アナウンスで言っている、聞こえない人には何が何だかわからないので。	身体障害 (聴覚・平衡機能障害)	10 歳 男性 (家族)
トイレにオムツ交換ベッドがありません。ベビー用だけでなく、大人用のオムツ交換ベッドがほしい。駅にはエレベーターがないところが多い。(バリアフリー化に関する意見：7 件)	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	9 歳 男性 (家族)
災害時の避難に関して、うちは自閉症なので、大声を出したり、落ち着きがない等、知らない方との生活は、とても無理があります。災害時には是非とも小中学校の特学教室等を使用させていただけたら幸いです。(災害時の対応に関する意見：6 件)	知的障害	12 歳 男性 (家族)

④ 療育・教育（123 件）

療育の充実に関する意見や、教職員の支援・指導に関する意見、放課後・休日等の預かりに関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
児童デイサービスを週に1回利用していますが、4月からは幼稚園に入るので、2週に1回になります。もっと療育をしたほうが良いのではと思っていますが、軽度の子はそうならざるを得ないようです。療育施設で療育してもらうことだけが、専門的なアドバイスをもらえる機会になるので、もう少し回数などを増やしてもらえたら、とても助かります。	知的障害	4 歳 男性 (家族)
児童デイサービスに兄弟を連れて行けないのが困る。託児などがあると良い。デイサービスは入学前の子ども対象のようだが、情報がないので、小学生になったらどのような支援を受けられるのか心配。	知的障害	5 歳 女性 (家族)
大宮学園に通っていますが、母子通園ではなく預かってもらいたい。下の子が生まれると母子通園ができなくなり通えなくなってしまう。母子通園ができない場合、ヘルパーと一緒に通園できるようにしてほしい。(療育の充実に関する意見：34 件)	身体障害 (肢体不自由・聴覚・平衡機能障害) 知的障害	5 歳 男性 (家族)
特別支援学級の先生の数が少ないと思う。目が行き届いていなかったり、先生の負担が大きいと感じる。補助の先生やヘルパーなどがいたほうが良いと思う。	知的障害	8 歳 男性 (家族)
各自の状況を把握し、必要な支援を一緒に考えることができたらと思います。個別支援をしていただきたい。学校教育がもう少し専門家や外部と連携して、先生方の専門性を高めてもらいたい。その橋渡しをするところが必要だと思います。(教職員の支援・指導に関する意見：14 件)	知的障害	13 歳 男性 (家族)
今は子どもルームを利用させていただけますが、中学校へ行くと親が見ることが多くなり、親の負担が多くなります。施設もすぐに使えるわけではないし、毎日ではないので、子どもルームのように使えるところがあると、親も少しは楽になると思います。	知的障害	10 歳 女性 (家族)

高等部なのでもうすぐ卒業ですが、夏休み 40 日間が長すぎます。24 時間介助が必要な子どもと過ごすのは大変です。せめてこの子達にはサマースクールを開いてほしいです。福祉サービスも利用していますが、限界があります。(放課後・休日等の預かりに関する意見：31 件)	知的障害	17 歳 女性 (家族)
学校において、車いすなど移動に身体介助が必要な児童生徒への介助者派遣。普通校では親がつきそって介助している。いつまでこの状態がつづくのか。介助者をつけられるようにするか、特別支援学校を増やして対応してほしい。(特別支援学校の充実に関する意見：6 件)	身体障害 (肢体不自由)	7 歳 女性 (家族)
全ての小学校に特別支援学級があるとうれしいです。兄弟がいる場合、同じ学校へ通わせたくても、それができないことが多いように感じます。(特別支援学級の充実に関する意見：9 件)	知的障害	5 歳 男性 (家族)
本人は小学校に通学中で、母親が送り迎えをしています。兄弟の学校行事等に参加するのが難しいときがあるので、日中一時預かったり、送り迎えをしていただけるサービスがあると助かります。	知的障害	7 歳 男性 (家族)
来年小学校入学なので、特別支援学級にするか、通常学級にするかを考えなければいけないが、あまり情報がないので、どこに相談したら学校のことを詳しく教えてくれる人がいるのかわからない。	知的障害	5 歳 男性 (家族)
小学校に通う子どもを持つ親として、中学高校と今後の進路について不安があります。特別支援学校の拡充は是非お願いしたいです。また、先生方の指導や児童へのフォロー方法などが、今後より良いものとなるよう、がんばっていただきたいです。	知的障害	10 歳 女性 (家族)
教育の面で、ボーダーの子どもの行き場が狭められています。特別支援学級に入れば良いというのではなく、その中でその子に適したプログラムを組めるような柔軟な対応をしてほしいと願います。	知的障害	15 歳 女性 (家族)
重度、中度の方は、様々なサービスを受けられるように感じますが、軽度からボーダーの子達は、特別な訓練施設があるわけでもなく、親の意向次第なので、とても残念な気がします。軽度からボーダーの子達は、生活しようと思えば何とか生活できてしまいますが、基本的なルールや日常生活で使うコミュニケーション力、基礎学力などは必要だと思います。	知的障害	8 歳 女性 (家族)
子どもが聞こえないことで周りとうまくいかず、不登校を繰り返しています。きこえの先生も担任の先生も、とても親身になっていろいろしていただいております。今、ボランティアで要約筆記を頼んでいますが、週 1 回か 2 回、それも 1 時間か 2 時間です。もう少し子どものために、人を増やしていただけないでしょうか。	身体障害 (聴覚・平衡機能障害)	11 歳 女性 (家族)

⑤ 将来について (68 件)

学校卒業後の進路に関する意見や、親亡き後の不安に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
とにかく高校卒業後の行き先が見つかるか不安。学校や、先輩のお母様達の話を知ると、どうしようかと思えます。本人も介護する者も、快適に過ごせる場所が見つかれば良いのですが、現状では難しそうで、行政にもっと何とかしてほしいです。	身体障害 (肢体不自由)	9 歳 女性 (家族)
卒業後に大きな不安を感じます。重度で就業など考えられない場合は、やはり親亡き後も考えると、施設の必要性を感じます。しかし現実には、入所施設は順番待ちであったり、とても遠いところだったりほとんどです。身近な地域に安心して本人が住める施設が多くできることも、脱施設ではなくても、地域で生きることになるのではと思います。(学校卒業後の進路に関する意見：22 件)	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	9 歳 女性 (家族)
障害児もいつかは親をなくし一人で生きていかなければならないときが来ます。その時が一番不安です。一人で生きていく力を養うために訓練が必要です。日常生活や職業の訓練を充実してほしいです。一人で生きていく力を、親が活着ている間にどれだけ身に付けさせてあげられるかが課題だと思います。(親亡き後の不安に関する意見：11 件)	知的障害	7 歳 女性 (家族)
千葉市にはグループホームがとても少なく、またどこも一杯とのことで、もっとグループホームを増やしてほしい。親がいなくなった時のことを考えると、とても不安なため、グループホームも個人・障害に合わせたものであってほしい。	知的障害	17 歳 女性 (家族)
義務教育終了後の相談窓口がないことに不安、不便さを感じています。発達障害は比較的軽度で、何とか高校に行ける程度ではあっても、細かいところで皆と同様に行動できないことも多いため、相談できる窓口がほしいです。この子の将来を見据えた、一貫した相談ができるところをつくっていただきたいと思います。	知的障害	15 歳 女性 (家族)
母子家庭で仕事をしないと生活が難しいのに、今の施設も出なくてはいけなくなり、次に利用できる施設がなかなか見つからない。学校にも行くことができるかわからない。こんな状態でどうやって生きていけばいいのかわからず、すごく困っている。どうにかしてほしい。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	14 歳 男性 (家族)

⑥ 経済事情・経済的支援（65 件）

福祉手当など経済的支援に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
手当の所得制限をもう少し緩和してほしい。また市の福祉手当が年々減ってきている上に、医療費助成にも所得制限ができてしまい、不安です。20 歳以上は障害年金が支給されるが、それまでは所得制限があると、ほとんど手当が支給されません。	知的障害	15 歳 男性 (家族)
とにかく子どもにはとてもお金がかかってきました。体が弱かったので、風邪をひいては肺炎で入院することが毎年続きました。体のバランスが悪くて、歩行が苦手だったので、特注で靴底をつくってもらいましたが、靴代が非常にかかりました。それ以外に民間の療育機関や、小児精神科医、小児科にも通って、出費が大変でした。経済的援助が必要だと思います。（福祉手当など経済的支援に関する意見：26 件）	知的障害	10 歳 男性 (家族)
知的障害があることで、成長するにしたがって、身体は大きくなっていくのに精神年齢はついていかないので、危険で一人にできず保護者が必ずついて行かなくてはならない。結果、仕事を辞めなくてはならず、経済的に不安定になった。毎日預かってもらえるところがなければ、働けないという現実があります。	知的障害	13 歳 女性 (家族)
将来3級ですともらえる年金が少ないですが、就労でも高収入が得られるところに就職できそうにないので、生活をどうしていくか大変不安です。	身体障害 (聴覚・平衡 機能障害)	11 歳 女性 (家族)

⑦ 行政・制度（126 件）

手続きの簡素化に関する意見や、相談支援に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
サービスに関する情報が得にくく、手続きも大変。特に家族など介助を代わってもらう人がいないので、役所に行く際、障害児本人を連れて行かなくてはならず、非常に不便。できるだけ少ない回数で、同じ場所で手続きができたり、郵送やFAX が利用できれば良いと思う。（手続きの簡素化に関する意見：19 件）	身体障害 (肢体不自由)	1 歳 女性 (家族)
障害者や家族の不便さを1 か所に相談したら、全ての福祉制度や利用可能な事業所、受入可能な医療機関などを一括して教えていただけるとありがたいです。様々な制度の申込、更新手続、事業所との相談や契約手続など、全て自ら探し出し、その場に出向かなければいけないので大変です。（相談支援に関する意見：12 件）	知的障害	11 歳 男性 (家族)
障害福祉は「ブレ」が多すぎる。制度がころころ変わったり手当が削られたり、みんな好きで障害を持ったのではないのだから、公共施設や手当、制度など今の障害児が将来安心して暮らしていける安心できる制度を期待しています。窓口でも障害者や家族の立場で発言してほしい。	身体障害 (肢体不自由)	年齢無回答 女性 (家族)

千葉市の中で各区によってサービスの違いがある。私の区では、申請をしてから決定が出るまでの時間が非常に長い、他の区はもっと早い。区役所の職員の対応が、とても良くしてくれる人と非常に冷たい人がいる。	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	6 歳 女性 (家族)
---	-------------------------	-------------------

⑧ その他 (33 件)

障害児に対する社会の理解に関する意見や、地域における社会参加に関する意見などがありました。

主な意見の概要	障害の種類	年齢性別
よく障害の話は聞きますが、それらは大人についてのことが多く、障害児への理解がないです。利用したくても施設が少ないですが、障害児はとても多いです。全てにおいて障害児への理解がないように、毎日感じます。	知的障害	16 歳 女性 (家族)
重度の人向けのサービスは多いが、ボーダーライン、軽度の障害者への理解、支援は少なく感じる。重度のように支援が多い訳ではないのに、普通の人にもまれて、苦労ばかりしていく気がする。	無回答	3 歳 女性 (家族)
知的障害児は外見ではわからないので、「マーク」のようなものをランドセルなどにつけると良いのでは。(障害児に対する社会の理解に関する意見：6 件)	知的障害	12 歳 男性 (家族)
地域で何かしらの社会参加をしながら自立できるように願います。育てている親が抱え込まずに済むように理解や協力をしてほしい。	知的障害	8 歳 男性 (家族)
聴覚障害者の子どもを受け入れてくれるサークルや地域交流会がありましたら教えてほしいです。ボーイスカウトのようなボランティア活動をやらせてみたいけれども、どのようにしたらいいかわかりません。	知的障害	8 歳 男性 (家族)
今は身体障害があるので、その手帳を発行していただいているが、高次脳機能障害も持っている、その障害でも何らかの障害福祉を受けられるようにしてほしい。今は高次脳機能障害に対する福祉がない。	身体障害 (肢体不自由)	13 歳 女性 (家族)